



奈良県

■お問い合わせ先 奈良県まちづくり推進局都市計画室  
〒630-8501 奈良市登大路町 30 番地  
TEL : 0742-27-7520 FAX : 0742-27-7685  
E メール : dezain@office.pref.nara.lg.jp

■発行 平成 25 年 (2013 年) 3 月

■調査年度 平成 22 年度



# 人の動きからみる 奈良県のいま

第5回近畿圏パーソントリップ調査

奈良県

# 目次

はじめに	2
<b>1 パーソントリップ調査の概要</b>	
パーソントリップ調査とは	3
調査結果に関する留意事項	3
調査圏域について	4
その他、ご覧いただく上での注意事項	4
<b>2 奈良県の人の動き</b>	
1. 平日の総トリップ数と1日1人あたりトリップ数の推移	5
2. 休日の総トリップ数と1日1人あたりトリップ数の推移	6
3. 平日トリップの目的構成の推移	7
4. 平日トリップの代表交通手段構成の推移	7
5. 休日トリップの目的構成の推移	8
6. 休日トリップの代表交通手段構成の推移	8
<b>3 地域の人の動き</b>	
1. 平日の地域別トリップ数	9
2. 休日の地域別トリップ数	10
3. 平日の発生・集中量の目的構成	11
4. 休日の発生・集中量の目的構成	12
5. 平日の地域間流動	13
6. 休日の地域間流動	14
<b>4 目的からみた人の動き</b>	
1. 目的別の代表交通手段構成の推移(平日)	15
<b>5 交通手段からみた人の動き</b>	
1. 市区町村別の鉄道端末手段構成	17
2. 自転車利用トリップの推移	18
<b>6 高齢者及び若者の動き</b>	
1. 年齢階層別の夜間人口の推移	19
2. 年齢階層別の外出率の推移	20
3. 年齢階層別の免許保有率の推移	21
4. 年齢階層別の生成原単位の推移	22
5. 年齢階層別の代表交通手段構成の推移	23
<b>7 モビリティ・マネジメントに関する意向</b>	
1. 市町村別のモビリティ・マネジメントに関する意向	25
2. 性別・年齢階層別のモビリティ・マネジメントに関する意向	26
<b>8 移動困難者の動き</b>	
1. 移動困難者の外出率と生成原単位	27
2. 公共交通不便地域の生成原単位	27
3. 移動困難者のトリップにおける代表交通手段構成	28
4. 移動困難者の自家用自動車の利用状況	28
<b>9 調査結果の活用事例</b>	
交通計画分野	29
環境・エネルギー分野	29
防災分野	30
危機管理分野	30
<b>調査票</b>	
●世帯票調査票	31
●世帯票種類の具体的な内容	32
●個人票(平日)調査票	33
●個人票(休日)調査票	34

## はじめに

京阪神都市圏は、京都市・大阪市・神戸市、堺市の大都市や大津市・姫路市・奈良市・和歌山市等の中核都市が共存する多核型の都市圏です。このような特徴的な構造を持つ都市圏の活性化に資する総合都市交通体系を確立するためには、広範囲な地域間の連携が不可欠です。

このため、京阪神都市圏交通計画協議会では、人の動きに着目した交通実態調査(パーソントリップ調査)を昭和45年(1970年)に初めて実施し、その後10年ごとに調査を行い、都市交通政策の検討に活用してきました。

平成22年(2010年)には「第5回近畿圏パーソントリップ調査(交通実態調査)」を実施し、奈良県では、約3万世帯・約6万人の方からご回答(調査票の返送)をいただきました。

大変多くの方々にご協力いただき、誠にありがとうございました。

このパンフレットは、第5回近畿圏パーソントリップ調査結果を、奈良県が取りまとめたものです。

皆様が交通についてお考えになる際に、少しでもお役にたてれば幸いです。

# 1 パーソントリップ調査の概要

## パーソントリップ調査とは

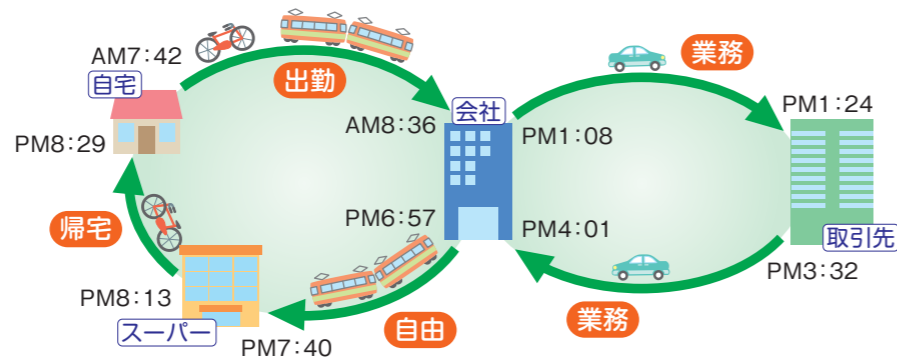
パーソントリップ調査(パーソン=人、トリップ=動き)とは、「どのような人」「いつ」「どこから」「どこまで」「どのような目的で」「どのような交通手段を利用して」動いたのかについて調査し、人の1日の動きのすべてをとらえるものです。

人の動き(地域別や交通手段別などの交通実態)を総合的に把握する唯一の調査であり、交通計画、道路計画、防災計画などの検討のための基礎資料として活用されています。

## 調査結果に関する留意事項

●この調査は、全数調査ではなく、近畿圏居住者から無作為に対象者を抽出したサンプル調査です。そのためこの資料で示す数値については、実際の観測値ではなく、個人属性等をもとに補正、拡大した推計値です。

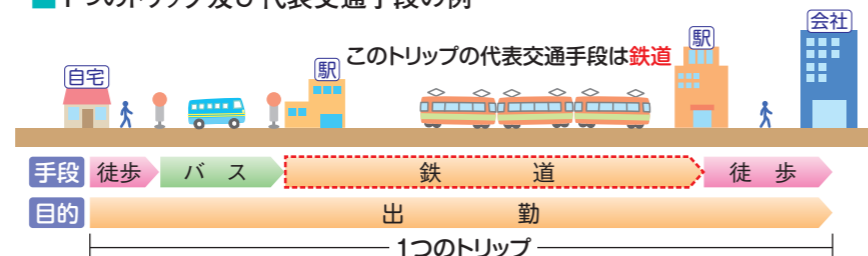
## 人の1日の動きの例



## 用語の説明

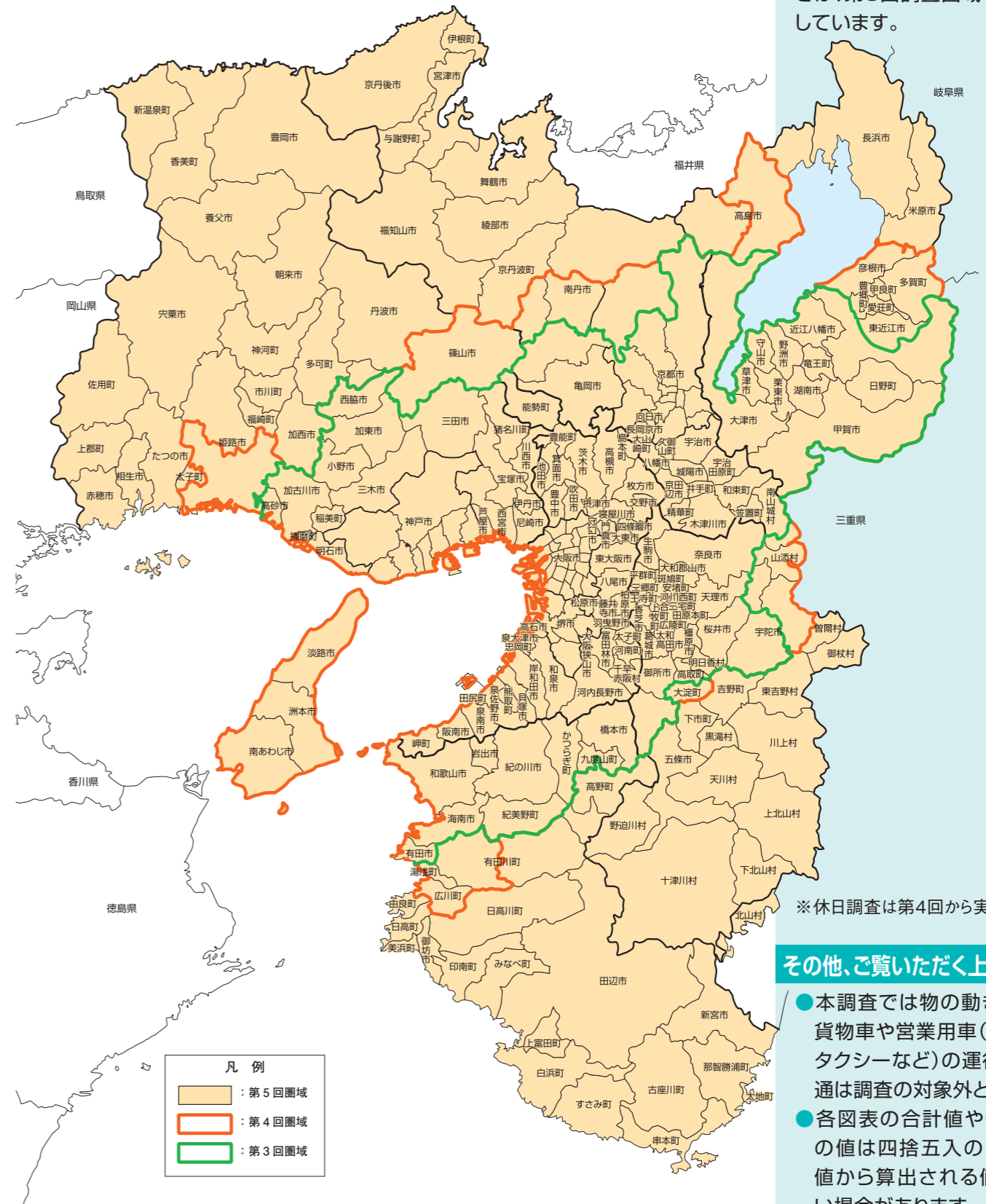
トリップ	人がある目的をもってある地点からある地点へ移動する単位で、移動の目的が変わるごとに1つのトリップと数えます。
トリップエンド	1人1人の動きを「トリップ」というのに対し、1つのトリップの出発側と到着側をそれぞれ「トリップエンド」といいます。
生成量	ある地域に住んでいる人が行う1日のすべてのトリップ数です。
生成原単位	ある地域に住んでいる人が行う1日1人あたりの平均トリップ数です。
発生集中量	ある地域内に出発地または到着地を持つ人の移動の合計で、「トリップエンド」を集計したものです。
トリップ目的	出勤・登校・自由・業務・帰宅に分けられます。自由は買い物、食事、レクリエーションなどの生活関連のトリップであり、業務は打合せ・会議、販売・配達、作業、農作業など仕事上のトリップです。
代表交通手段	移動の際に利用する交通手段には、鉄道、バス、自動車、自動二輪車・原付、自転車、徒歩、その他(飛行機や船など)があります。1つのトリップの中でいくつかの交通手段を用いている場合は、鉄道→バス→自動車→自動二輪車・原付→自転車→徒歩の順に、最も優先順位の高いものを代表交通手段(主な交通手段)としています。

## 1つのトリップ及び代表交通手段の例



## 第5回調査の特徴

- 調査領域の拡大
- 平日調査と休日調査の同時実施
- 郵便番号ゾーンを最小ゾーンに設定
- 移動困難者やモビリティ・マネジメントに関する項目を設定



## 調査圏域について

第5回近畿圏パーソントリップ調査では、近畿全域(2府4県)を調査対象圏域としています。なお、過年度調査結果と比較するときは、第3回調査圏域を対象に集計しています。

※休日調査は第4回から実施しています。

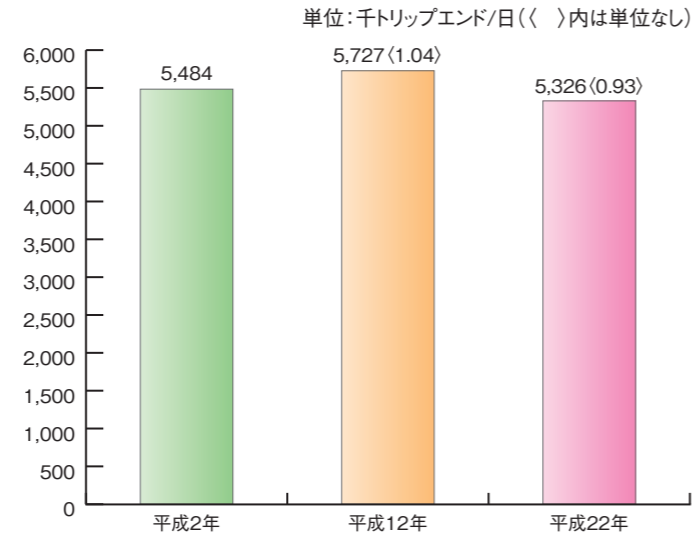
## その他、ご覧いただく上での注意事項

- 本調査では物の動きにかかわる貨物車や営業用車(営業貨物車、タクシーなど)の運行に関する交通は調査の対象外としています。
- 各図表の合計値や伸び、構成比の値は四捨五入のため、内訳数値から算出される値と一致しない場合があります。

## 2 奈良県の人の動き

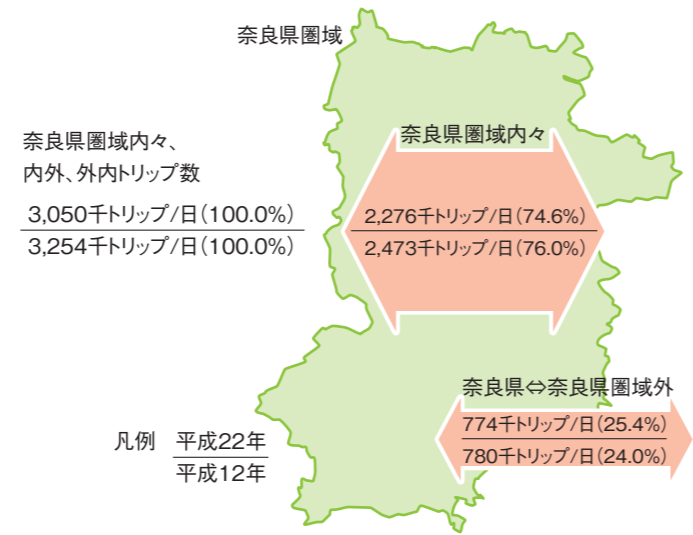
### 1. 平日の総トリップ数と1日1人あたりトリップ数の推移

● 平日の発生集中量は、平成12年から平成22年にかけて減少しています。



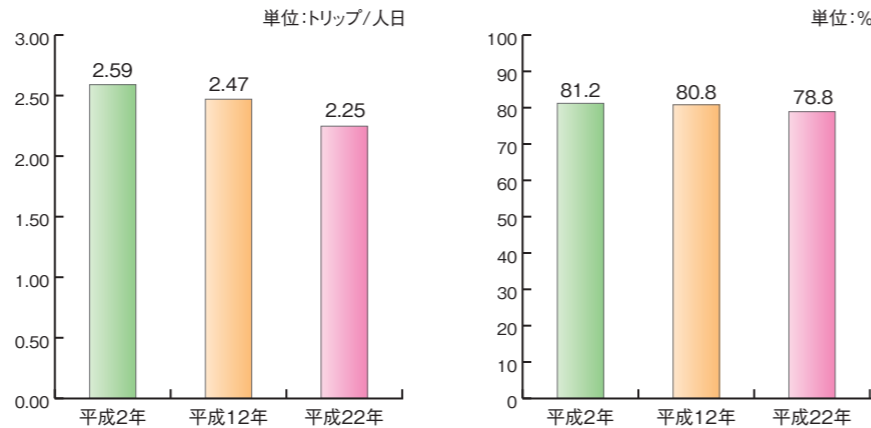
資料：第5回近畿圏パーソントリップ調査(第3回調査圏域内の集計)  
図1 平日の発生集中量の推移(平成2年～平成22年)

● 奈良県を出発地あるいは到着地とするトリップのうち4分の3程度が出発地、到着地ともに奈良県内となっています。



( )内は全トリップ数に対する構成比  
資料：第5回近畿圏パーソントリップ調査(第3回調査圏域内の集計)  
図2 平日の奈良県全体の人の動き(平成12年～平成22年)

● 奈良県に居住する人の平日1日あたりのトリップ数(生成原単位)、外出率は平成2年から減少傾向が続いています。



資料：第5回近畿圏パーソントリップ調査(第3回調査圏域内の集計)

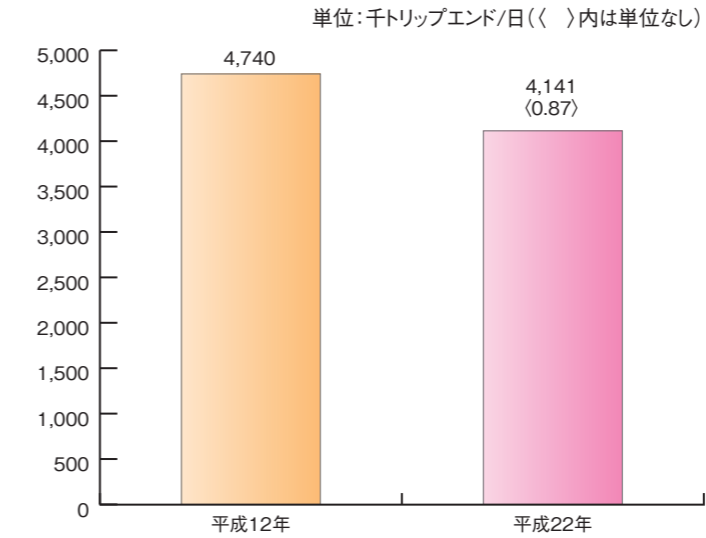
図3 平日の生成原単位の推移(平成2年～平成22年)

資料：第5回近畿圏パーソントリップ調査(第3回調査圏域内の集計)

図4 平日の外出率の推移(平成2年～平成22年)

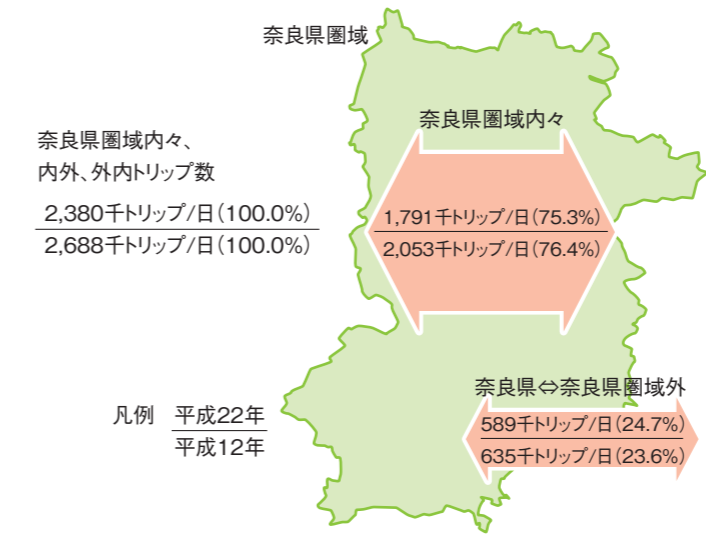
### 2. 休日の総トリップ数と1日1人あたりトリップ数の推移

● 休日の発生集中量は、平成12年から平成22年にかけて減少しています。



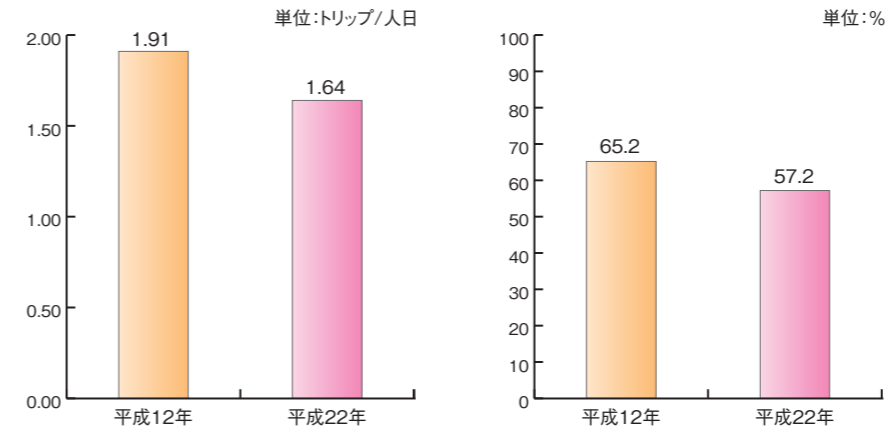
資料：第5回近畿圏パーソントリップ調査(第3回調査圏域内の集計)  
図5 休日の発生集中量の推移(平成12年～平成22年)

● 奈良県を出発地あるいは到着地とするトリップのうち4分の3程度が出発地、到着地ともに奈良県内となっています。



( )内は全トリップ数に対する構成比  
資料：第5回近畿圏パーソントリップ調査(第3回調査圏域内の集計)  
図6 休日の奈良県全体の人の動き(平成12年～平成22年)

● 休日の生成原単位、外出率は平成12年から減少しており、いずれも平日よりも大きく減少しています。



資料：第5回近畿圏パーソントリップ調査(第3回調査圏域内の集計)

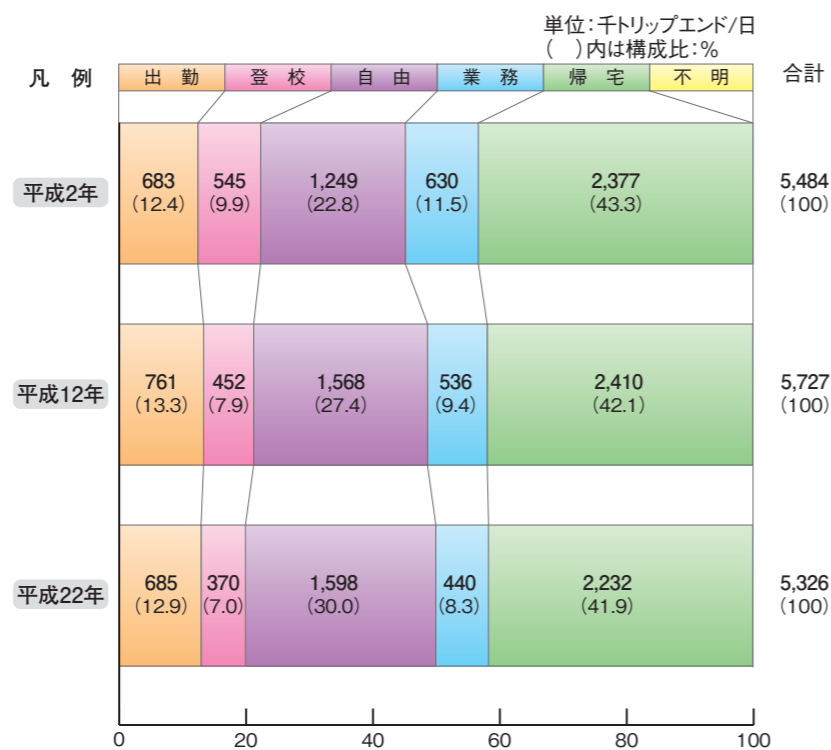
図7 休日の生成原単位の推移(平成12年～平成22年)

資料：第5回近畿圏パーソントリップ調査(第3回調査圏域内の集計)

図8 休日の外出率の推移(平成12年～平成22年)

### 3. 平日トリップの目的構成の推移

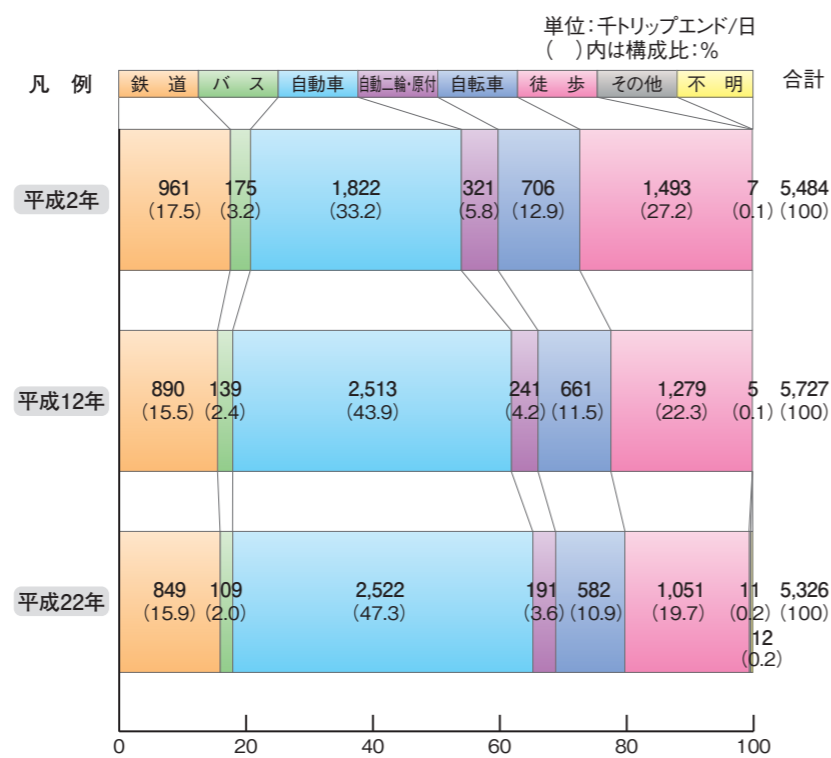
● 平日トリップの目的構成をみると、平成2年から平成22年にかけて**自由目的の割合が増加**しています。



資料：第5回近畿圏パーソントリップ調査（第3回調査圏内の集計）  
図9 平日トリップの目的構成比の推移（平成2年～平成22年）

### 4. 平日トリップの代表交通手段構成の推移

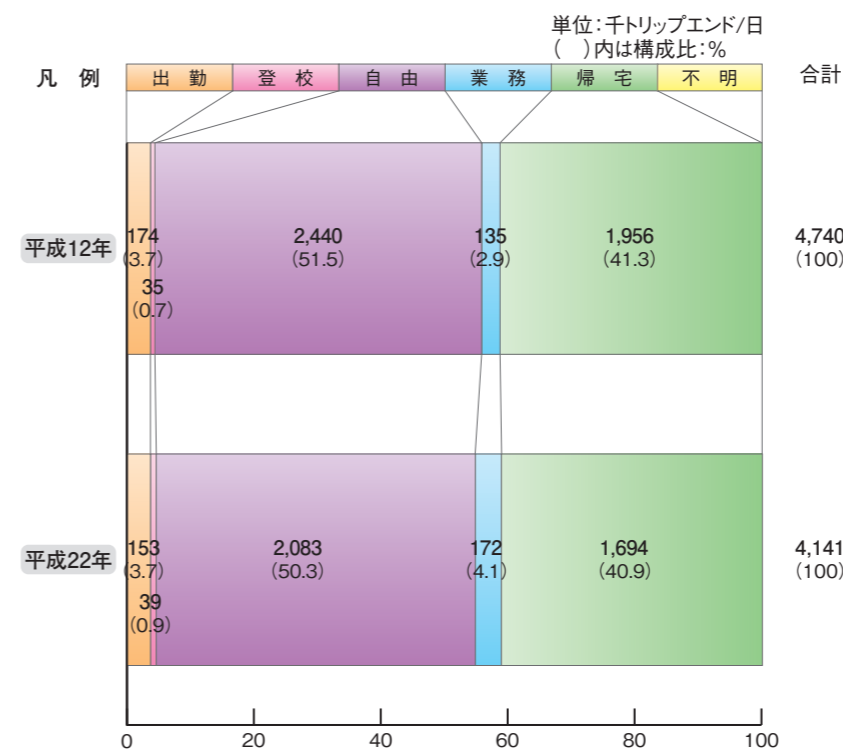
● 平日トリップの代表交通手段構成をみると、平成2年から平成22年にかけて、**自動車の割合が増加**しており、平成22年では約5割となっています。



資料：第5回近畿圏パーソントリップ調査（第3回調査圏内の集計）  
図10 平日トリップの代表交通手段構成比の推移（平成2年～平成22年）

### 5. 休日トリップの目的構成の推移

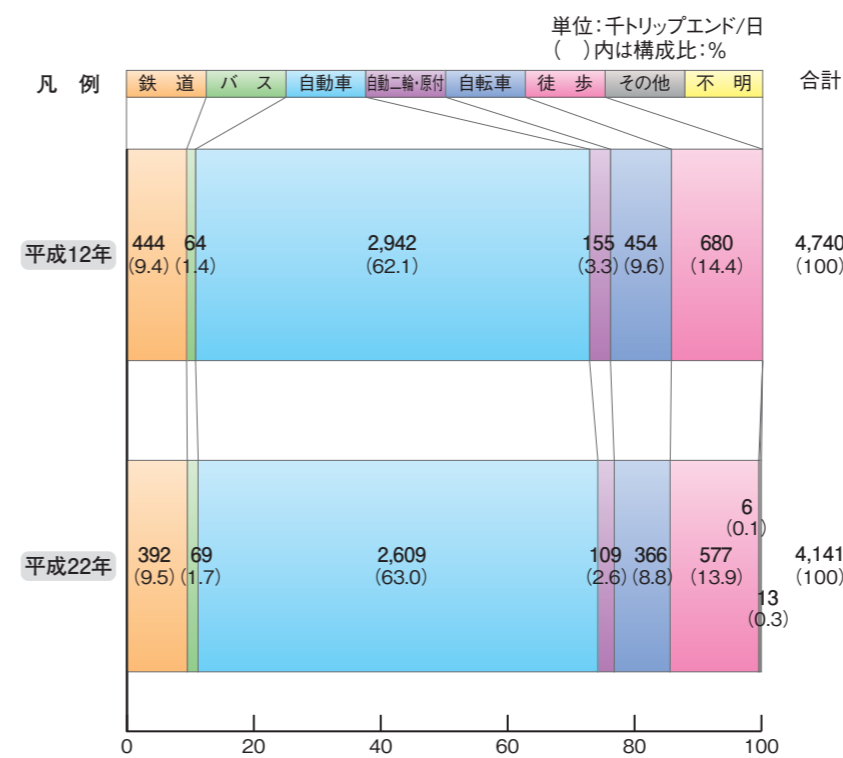
● 休日トリップの目的構成をみると、平成12年から平成22年にかけて大きな変化はみられません。  
● 平日トリップの目的構成と比較すると、休日では**出勤・登校・業務目的が少なく、自由目的が大半**を占めていることがわかります。



資料：第5回近畿圏パーソントリップ調査（第3回調査圏内の集計）  
図11 休日トリップの目的構成比の推移（平成12年～平成22年）

### 6. 休日トリップの代表交通手段構成の推移

● 休日トリップの代表交通手段構成をみると、平成12年から平成22年にかけて大きな変化はみられません。  
● 平日トリップの代表交通手段構成と比較すると、休日では**鉄道の割合が低く、自動車の割合が高**なっています。



資料：第5回近畿圏パーソントリップ調査（第3回調査圏内の集計）  
図12 休日トリップの代表交通手段構成比の推移（平成12年～平成22年）

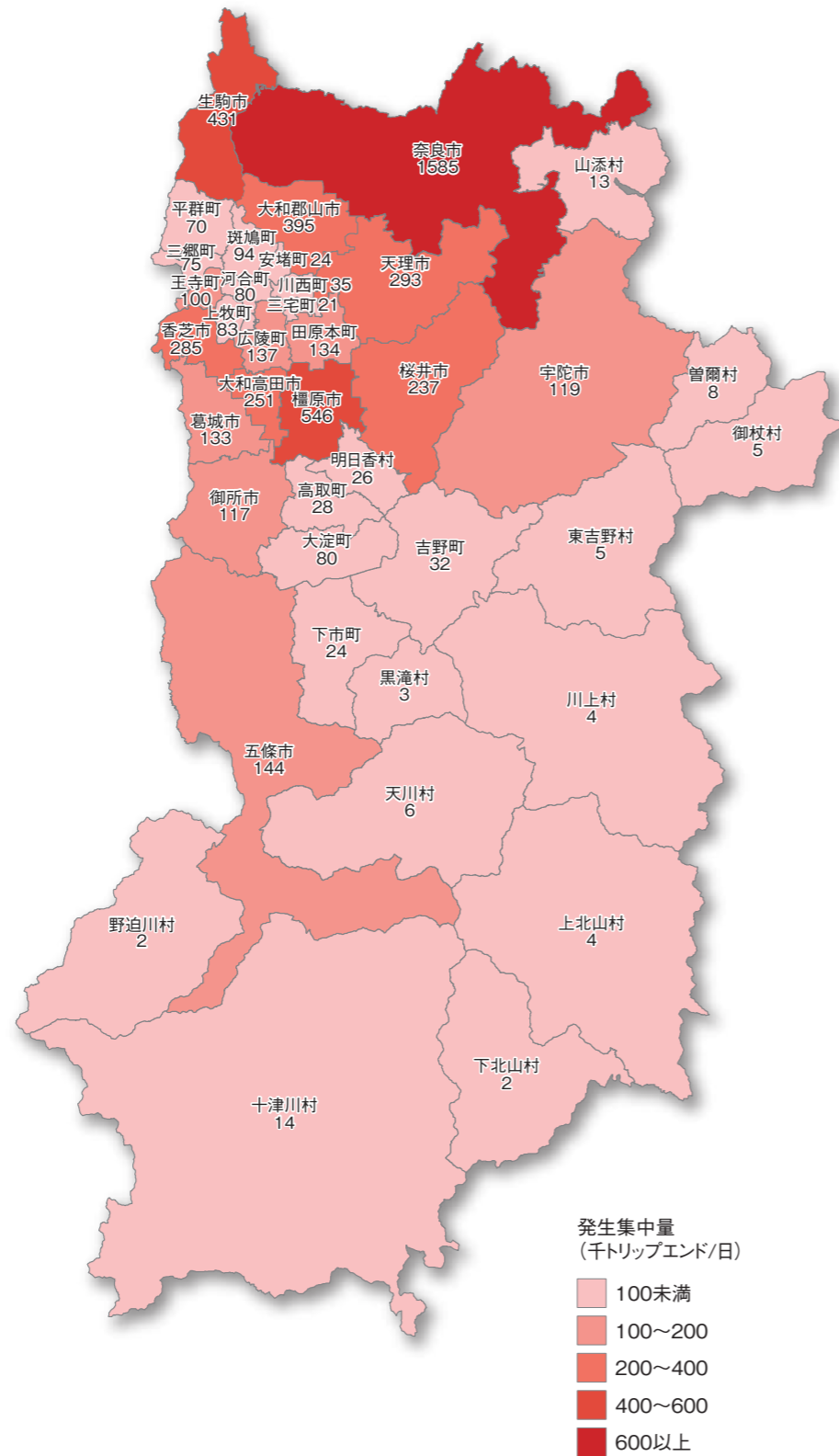
### 3 地域の人の動き

#### 1. 平日の地域別のトリップ数

- 奈良県の平日の発生集中量の分布は、奈良県北部と奈良県中部に集中しています。
- 市町村別では奈良市の発生集中量が全体の約30%を占めています。

第5回近畿圏パーソントリップ調査におけるゾーニング

大ゾーン	含まれる市町村
奈良県北部	奈良市
	生駒市
	天理市
	大和郡山市
	香芝市
	山添村
	平群町
	三郷町
	斑鳩町
	安堵町
	上牧町
	王寺町
	広陵町
	河合町
奈良県中部	大和高田市
	御所市
	葛城市
	橿原市
	桜井市
	宇陀市
	川西町
	三宅町
	田原本町
	高取町
	大淀町
明日香村	
奈良県東部	吉野町
	下市町
	黒滝村
	天川村
	上北山村
	下北山村
	川上村
	東吉野村
	曾爾村
	御杖村
奈良県南部	五條市
	野迫川村
	十津川村

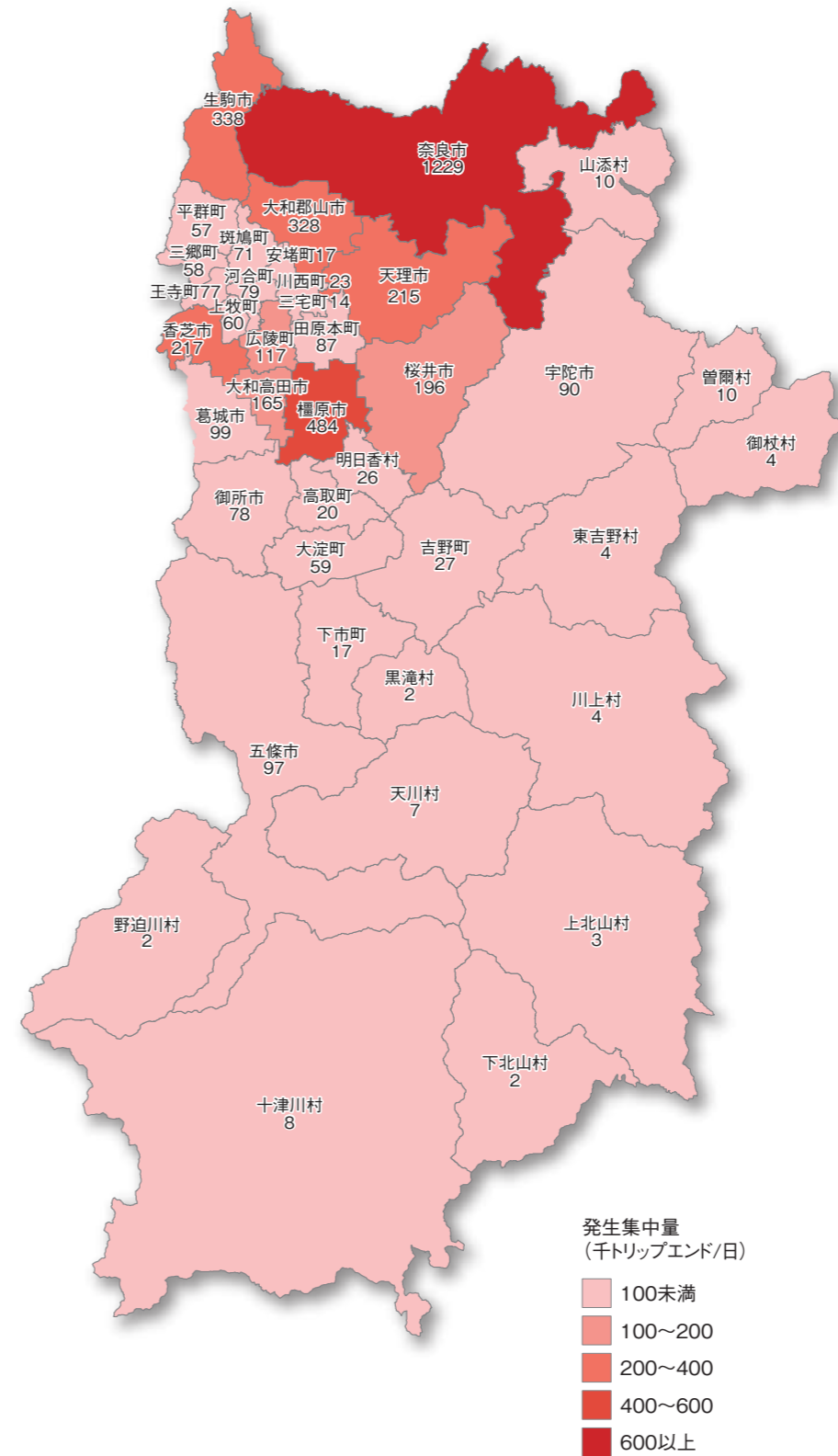


資料：第5回近畿圏パーソントリップ調査(第5回調査圏域内の集計)

図13 平日の市町村別発生集中量(平成22年)

#### 2. 休日の地域別のトリップ数

- 休日の発生集中量は、ほぼすべての地域で平日より少なくなっています。
- 発生集中量の分布は平日同様、奈良県北部と奈良県中部に集中しています。
- 平日同様、奈良市の発生集中量が全体の約30%を占めています。



資料：第5回近畿圏パーソントリップ調査(第5回調査圏域内の集計)

図14 休日の市町村別発生集中量(平成22年)

3. 平日の発生・集中量の目的構成

●中ゾーン別の発生量、集中量の目的構成をみると、大半の地域で出勤目的の発生量が集中量を上回っており(帰宅目的の集中量が発生量を上回っており)、**ベッドタウン的な地域**であることがわかります。



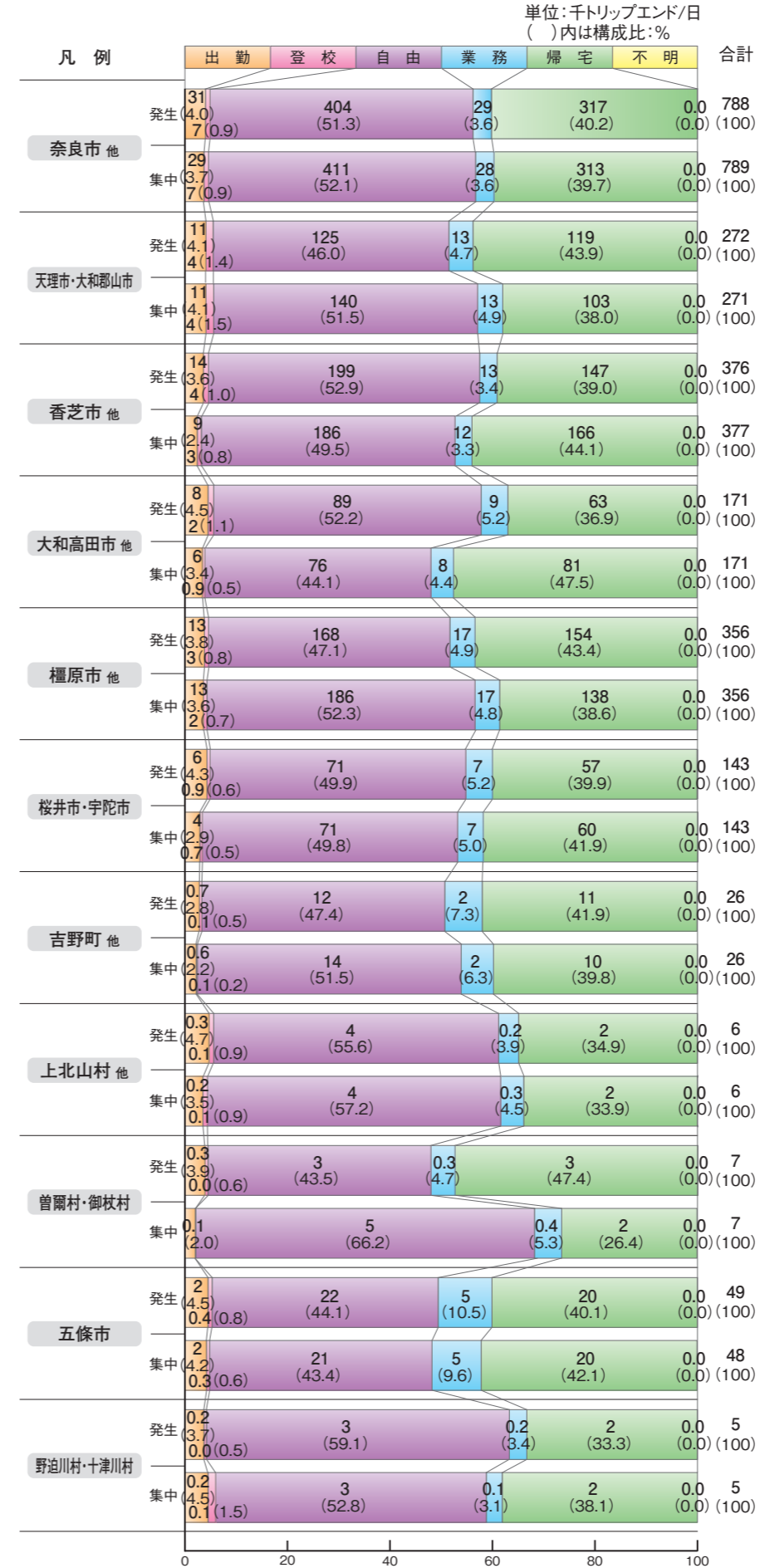
資料:第5回近畿圏パーソントリップ調査(第5回調査圏域内の集計)  
図15 平日の中ゾーン別発生・集中量の目的構成(平成22年)

第5回近畿圏パーソントリップ調査におけるゾーニング

中ゾーン	含まれる市町村
奈良市他	奈良市, 生駒市, 山添村
天理市・大和郡山市	天理市, 大和郡山市
香芝市他	香芝市, 平群町, 三郷町, 斑鳩町, 安堵町, 上牧町, 王寺町, 広陵町, 河合町
大和高田市他	大和高田市, 御所市, 葛城市, 橿原市
橿原市他	川西町, 三宅町, 田原本町, 高取町
桜井市・宇陀市	明日香村, 大淀町, 桜井市, 宇陀市
吉野町他	吉野町, 下市町, 黒滝村
上北山村他	天川村, 上北山村, 下北山村, 川上村, 東吉野村
曾爾村・御杖村	曾爾村, 御杖村
五條市	五條市
野迫川村・十津川村	野迫川村, 十津川村

4. 休日の発生・集中量の目的構成

●休日の発生量、集中量の目的構成をみると、天理市・大和郡山市、橿原市他、吉野町他、上北山村他、曾爾村・御杖村では自由目的(買物、食事、観光など)の集中量が発生量を上回っており、**自由目的のトリップが流入する地域**であることがわかります。



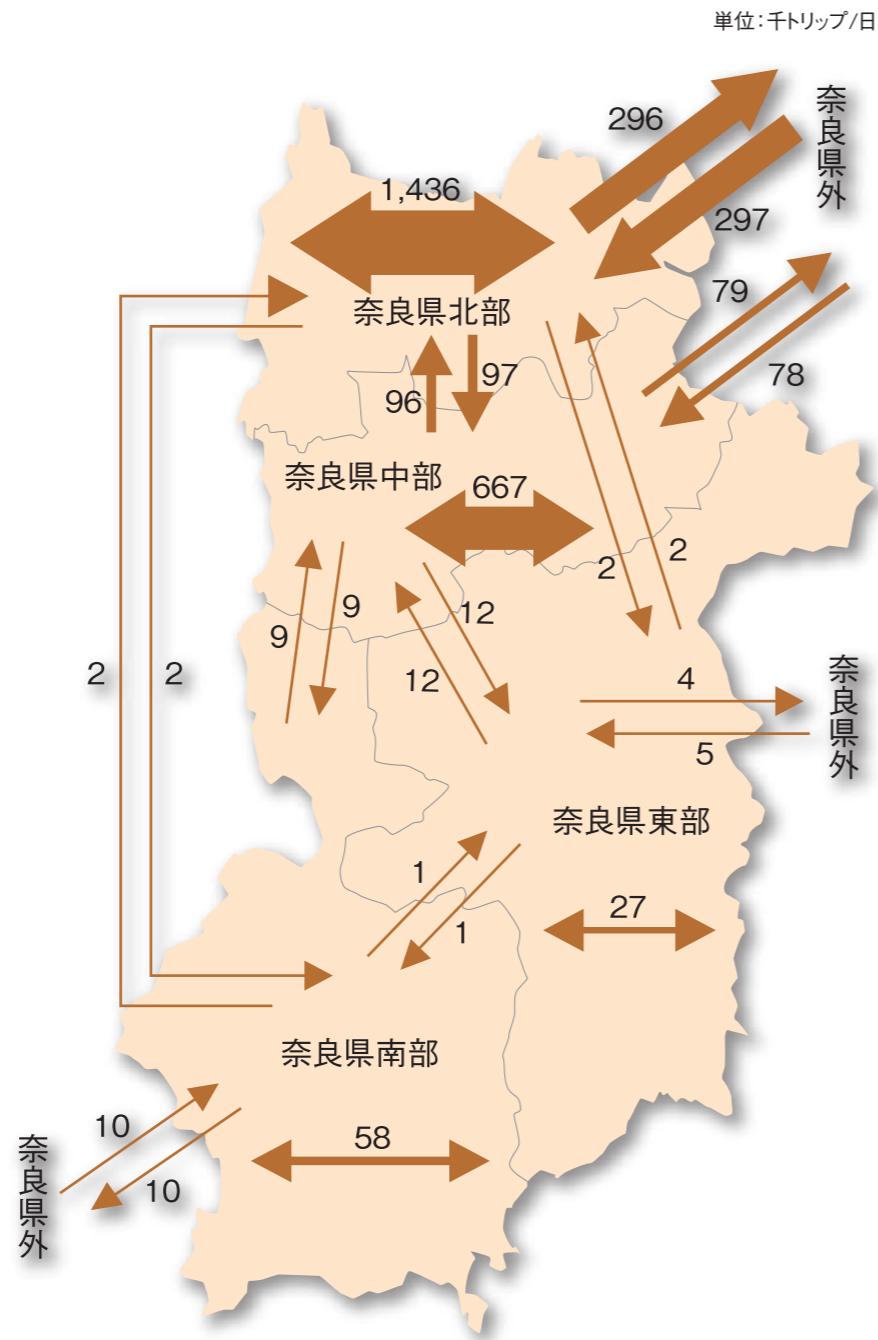
資料:第5回近畿圏パーソントリップ調査(第5回調査圏域内の集計)  
図16 休日の中ゾーン別発生・集中量の目的構成(平成22年)

5. 平日の地域間流動

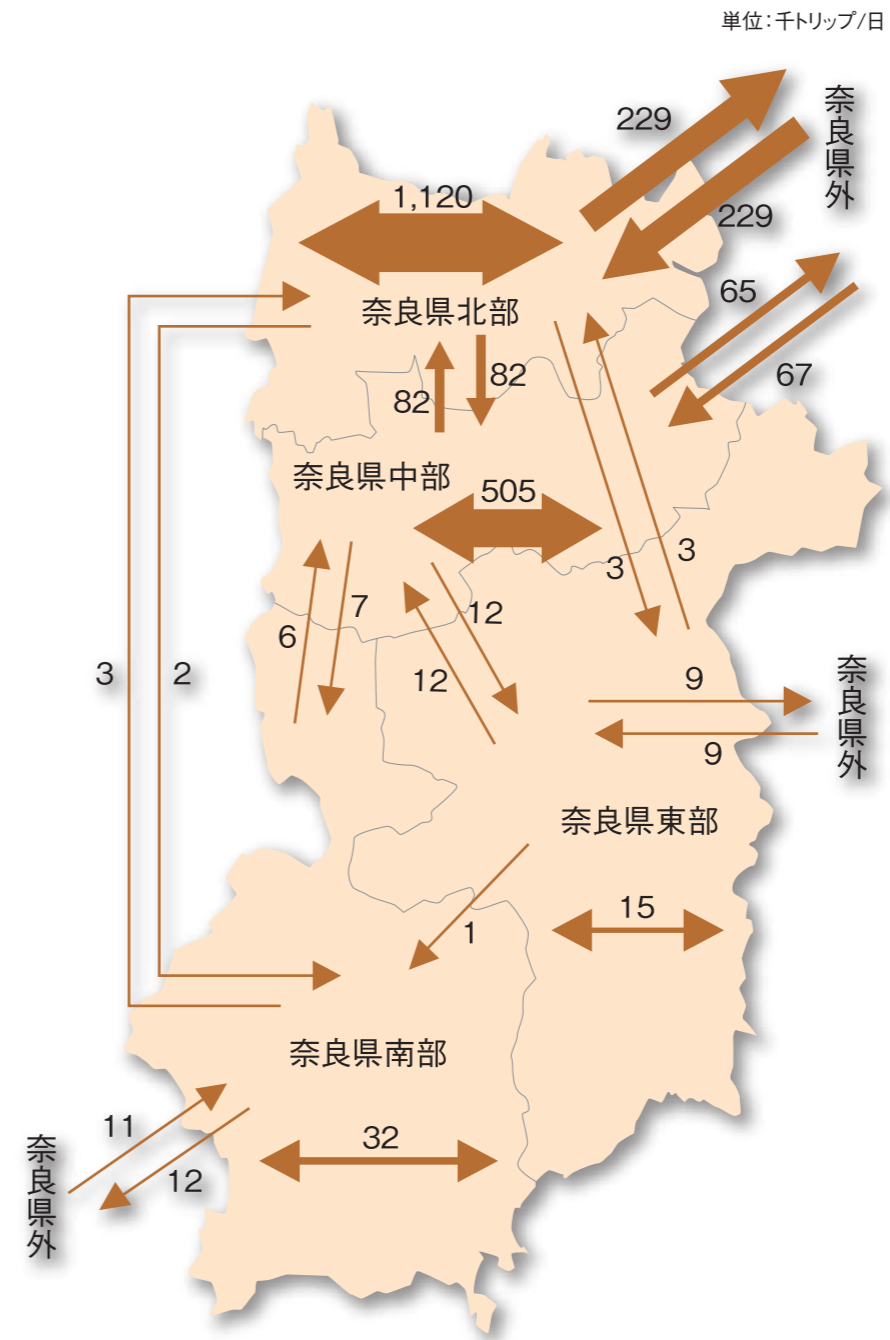
- 平日の地域間流動をみると、大ゾーン内々のトリップが大部分を占めています。
- 大ゾーン内々以外の流動では、**奈良県北部から奈良県外へのトリップが多くなっています。**

第5回近畿圏パーソントリップ調査におけるゾーニング

大ゾーン	含まれる市町村
奈良県北部	奈良市
	生駒市
	天理市
	大和郡山市
	香芝市
	山添村
	平群町
	三郷町
	斑鳩町
	安堵町
	上牧町
	王寺町
	広陵町
	河合町
奈良県中部	大和高田市
	御所市
	葛城市
	橿原市
	桜井市
	宇陀市
	川西町
	三宅町
	田原本町
	高取町
奈良県東部	大淀町
	明日香村
	吉野町
	下市町
	黒滝村
	天川村
	上北山村
	下北山村
	川上村
	東吉野村
奈良県南部	曾爾村
	御杖村
	五條市
	野迫川村
	十津川村



資料:第5回近畿圏パーソントリップ調査(第5回調査圏域内の集計)  
図17 平日の大ゾーン間流動(平成22年)



資料:第5回近畿圏パーソントリップ調査(第5回調査圏域内の集計)  
図18 休日の大ゾーン間流動(平成22年)

6. 休日の地域間流動

- 休日でも平日同様、**大ゾーン内々のトリップが大部分を占めています。**
- 平日の地域間流動と比較すると、**全体的にトリップ数が少なくなっています。**



# 4 目的からみた人の動き

## 1. 目的別の代表交通手段構成の推移(平日)

● 奈良県の代表交通手段構成を目的別にみると、**出勤目的の約5割が自動車**を利用しています。

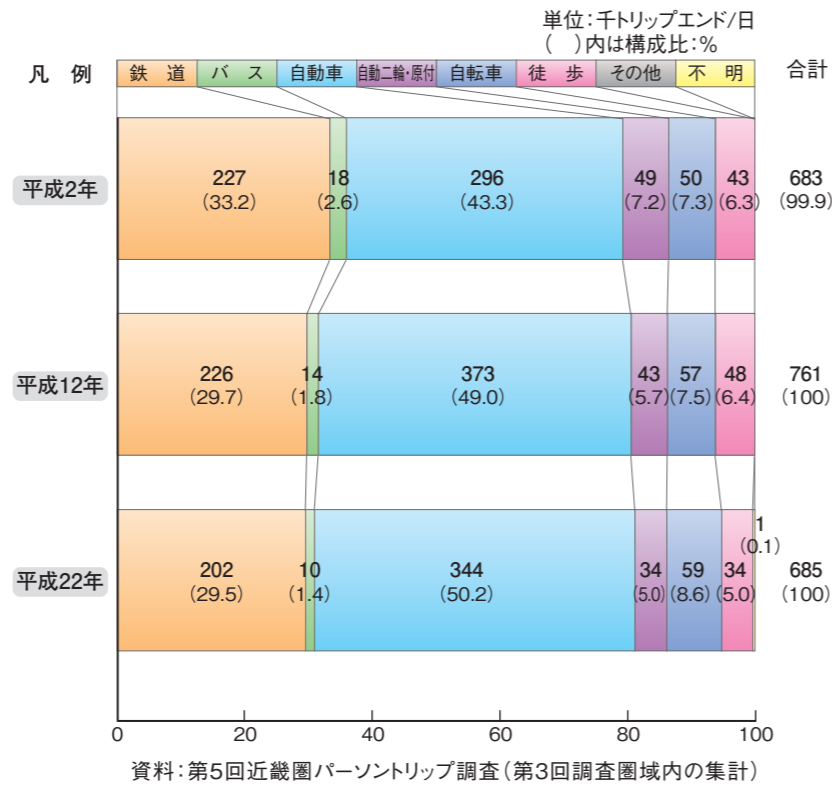


図19 出勤目的における代表交通手段構成比の推移(平成2年～平成22年)

● 登校目的では、平成12年から平成22年にかけて**徒歩の割合が減少し、鉄道の割合が増加**しています。

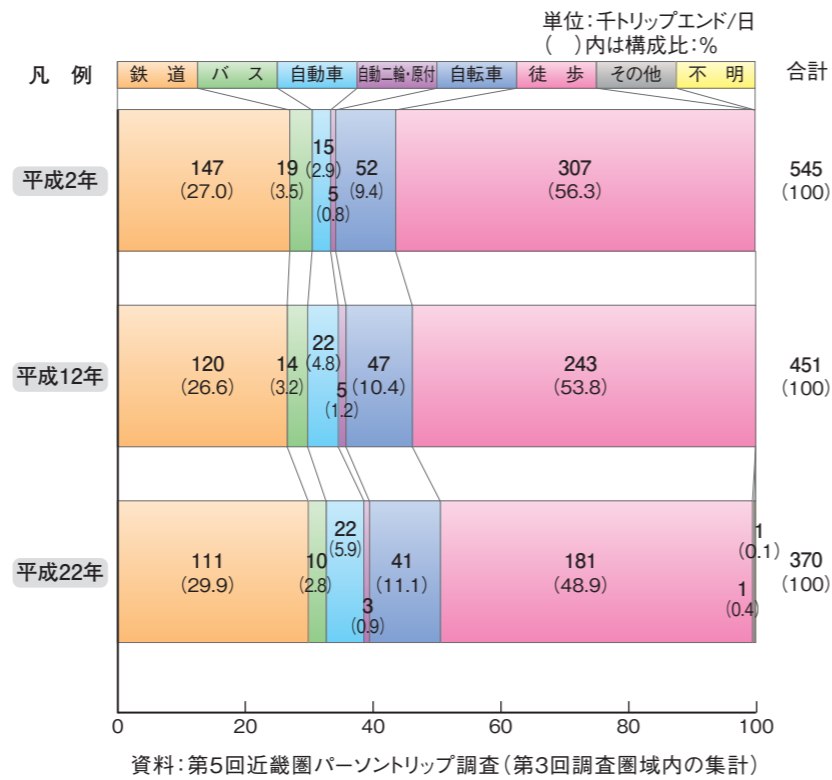


図20 登校目的における代表交通手段構成比の推移(平成2年～平成22年)

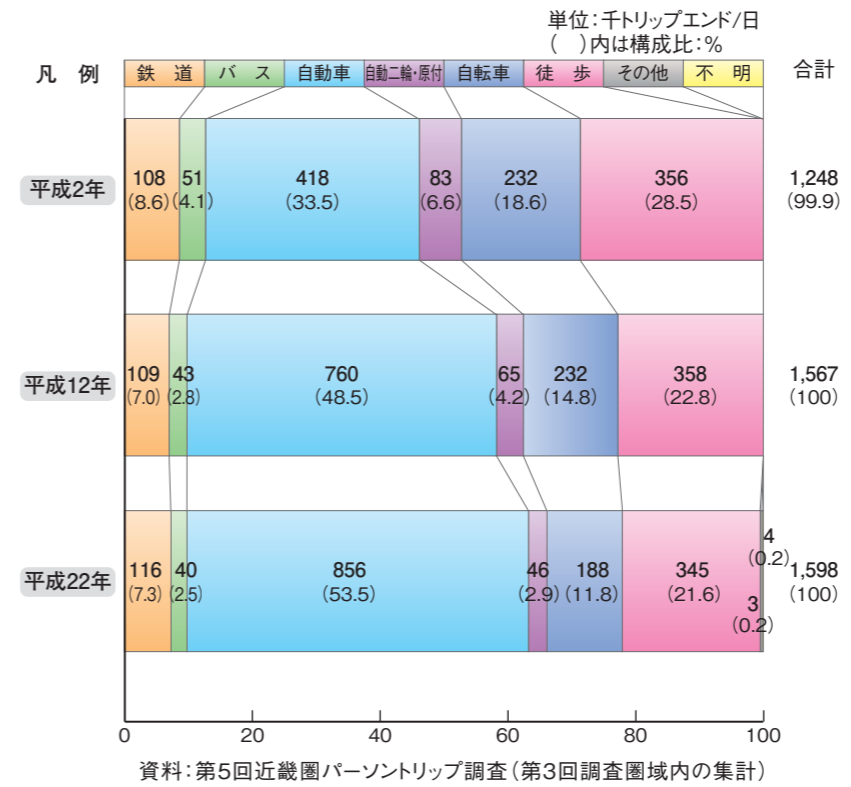


図21 自由目的における代表交通手段構成比の推移(平成2年～平成22年)

● 自由目的では、平成12年から平成22年にかけて、**自動車の割合が増加**しています。

● 業務目的では、平成12年から平成22年にかけて、**自動車の割合が減少し、鉄道の割合が増加**しています。

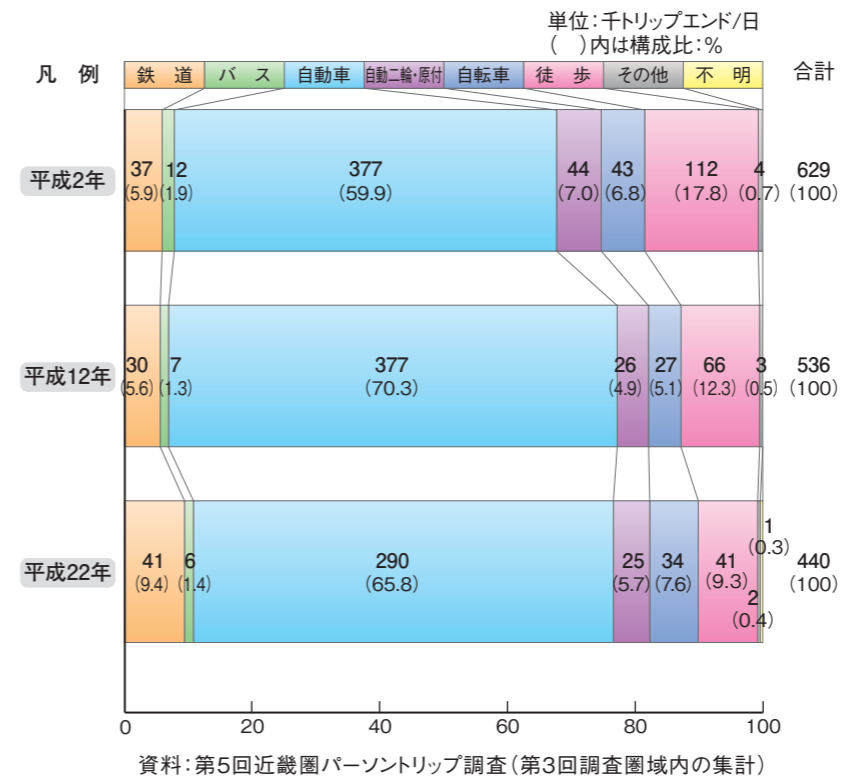


図22 業務目的における代表交通手段構成比の推移(平成2年～平成22年)

# 5 交通手段からみた人の動き

## 1. 市町村別の鉄道端末手段構成

- 鉄道駅へ行くため、あるいは鉄道駅から降りてからの交通手段（鉄道端末手段）の構成を市町村別にみると、橿原市、生駒市、三郷町では徒歩の割合が6割を超えています。
- 斑鳩町、安堵町、三宅町、田原本町では自転車の割合が高くなっています。

※十津川村、下北山村については該当サンプルがないため、グラフの作図は割愛しています。

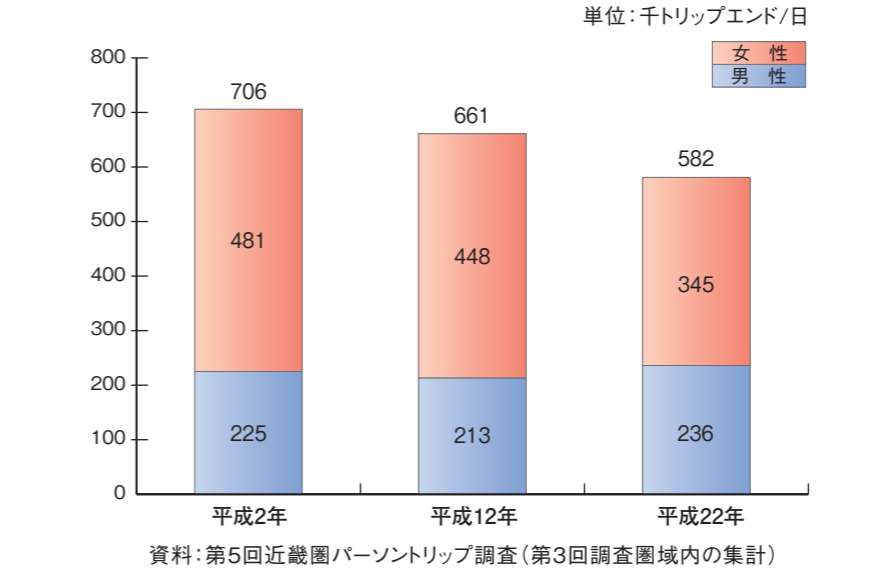


資料：第5回近畿圏パーソントリップ調査（第5回調査圏内の集計）

図23 市町村別の鉄道端末手段構成比（平成22年）

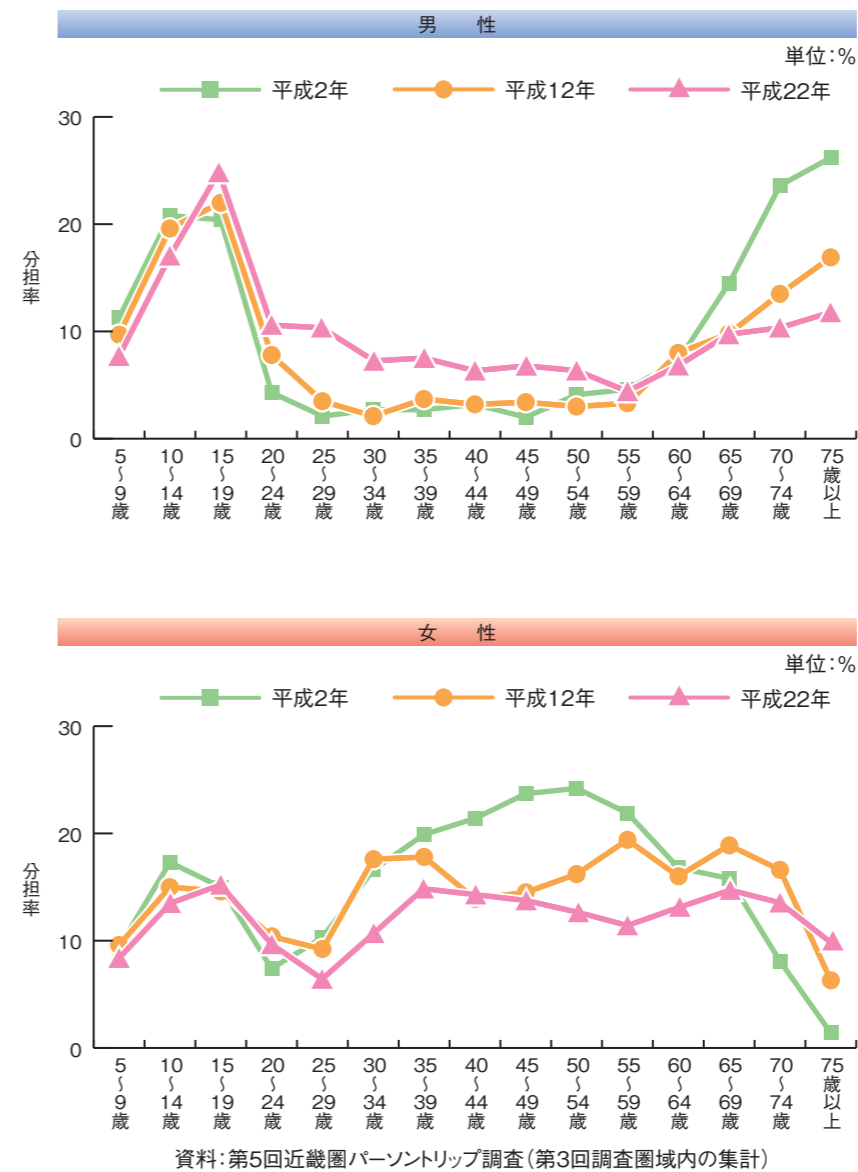
## 2. 自転車利用トリップの推移

- 自転車トリップの推移を男女別にみると、平成12年から平成22年にかけて、**女性の自転車利用が大きく減少し、男性は微増**しています。



資料：第5回近畿圏パーソントリップ調査（第3回調査圏内の集計）

図24 男女別にみた自転車（代表交通手段）の発生集中量の推移（平成2年～平成22年）



資料：第5回近畿圏パーソントリップ調査（第3回調査圏内の集計）

図25 年齢階層別にみた自転車（代表交通手段）分担率の推移（平成2年～平成22年）

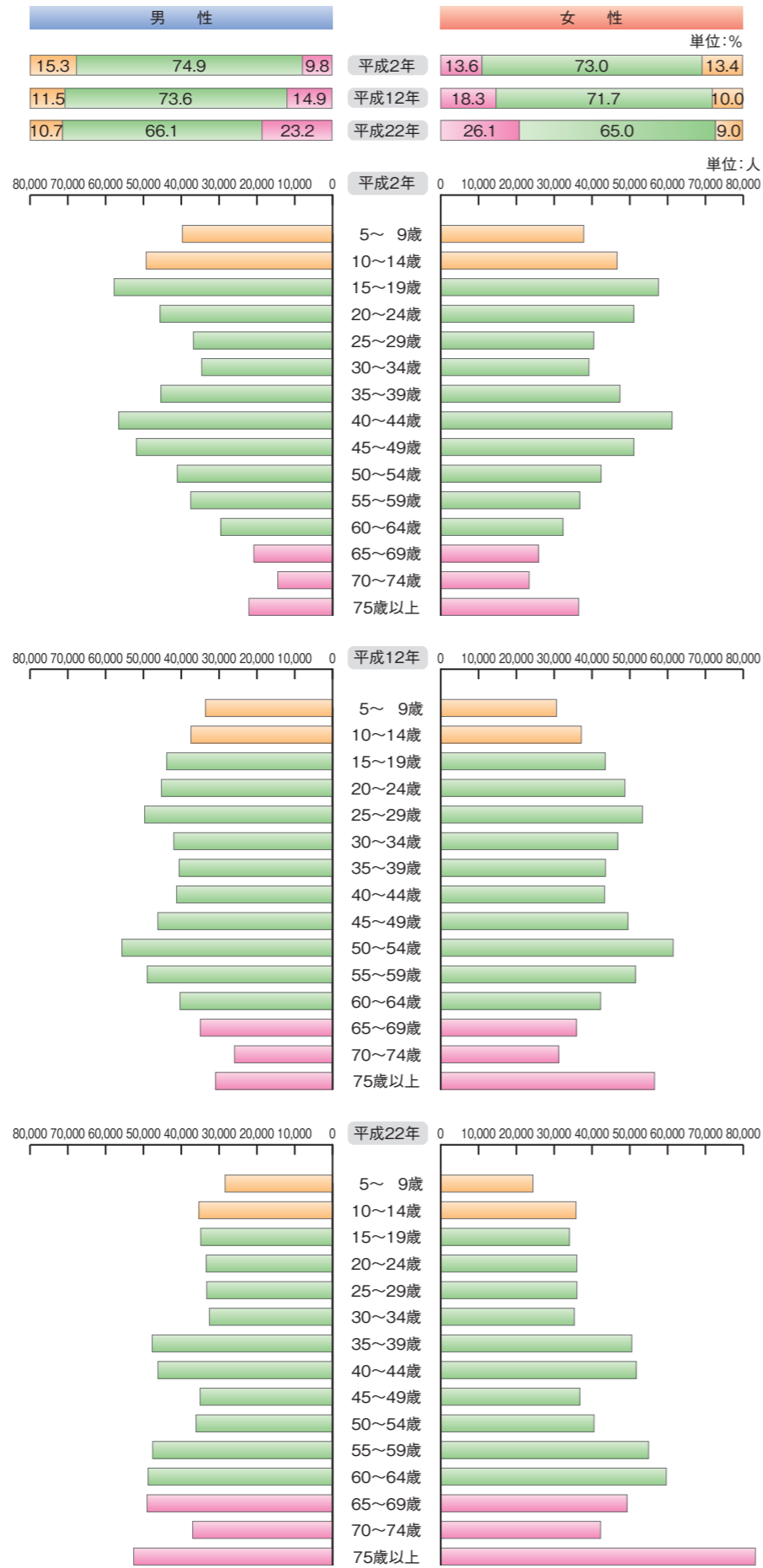
- 男性の自転車分担率を年齢階層別にみると、平成12年から平成22年にかけて、**20～40歳代の自転車の分担率が増加**しています。

- 女性の自転車分担率を年齢階層別にみると、平成12年から平成22年にかけて、**20歳代以上において、自転車の分担率が大きく減少**しています。

# 6 高齢者及び若者の動き

## 1. 年齢階層別の夜間人口の推移

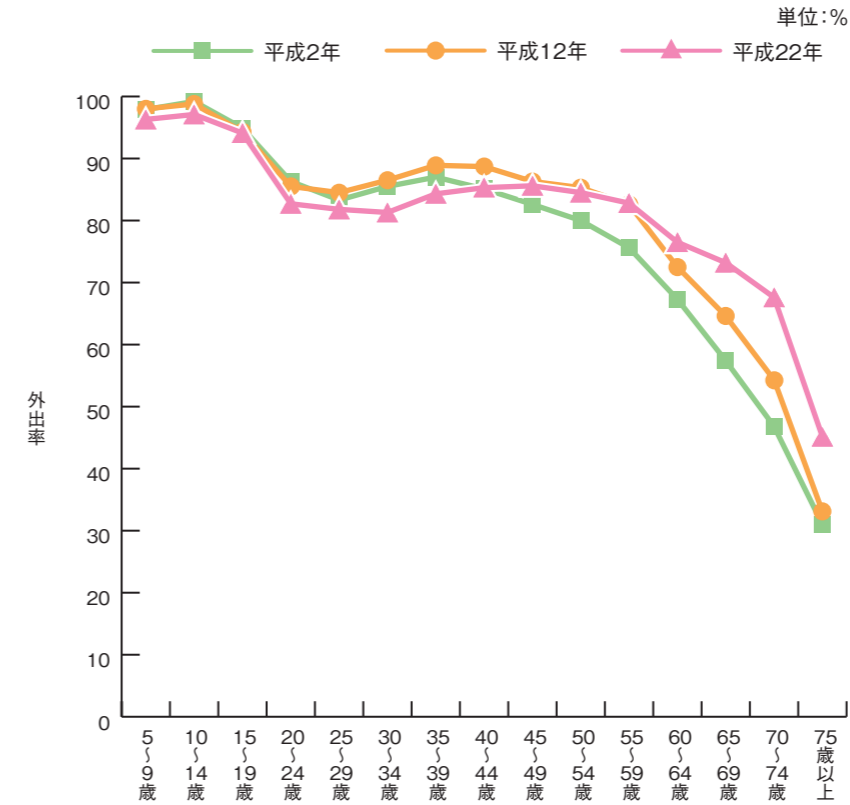
- 平成2年から平成22年にかけて奈良県の夜間人口の推移をみると、少子高齢化が進展していることがわかります。
- 平成22年では概ね4人に1人が高齢者となっています。



資料:国勢調査  
図26 性別・年齢階層別に見た夜間人口の推移(平成2年~平成22年)

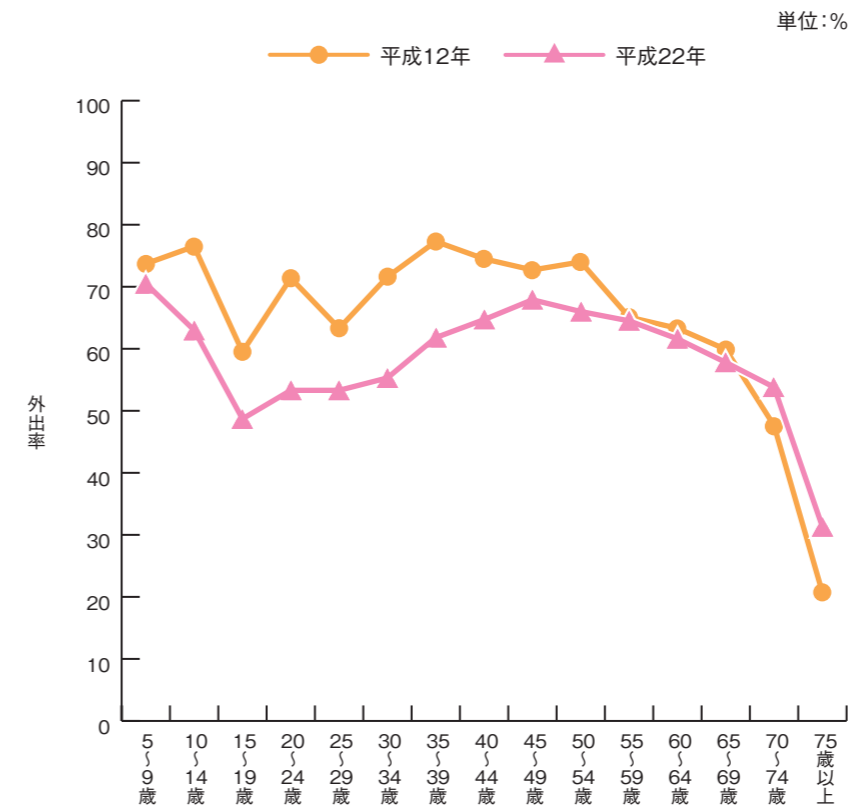
## 2. 年齢階層別の外出率の推移

- 年齢階層別の平日の外出率をみると、平成2年から平成22年にかけて20~40歳代において減少しています。
- 一方で、60歳以上では外出率が増加しています。



資料:第5回近畿圏パーソントリップ調査(第3回調査圏内の集計)  
図27 年齢階層別に見た平日の外出率の推移(平成2年~平成22年)

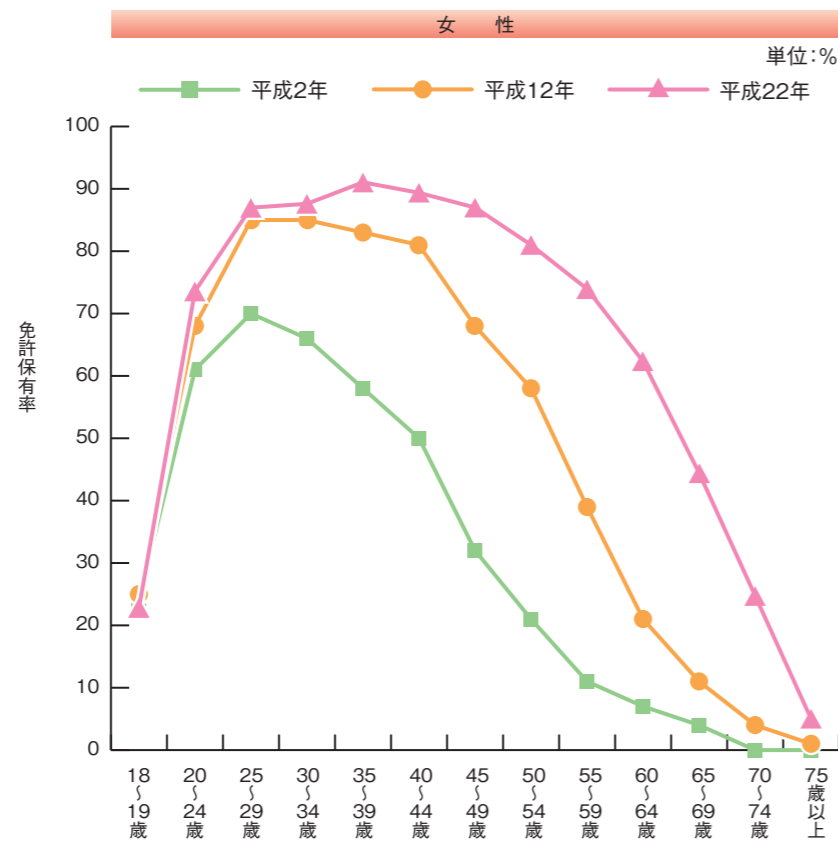
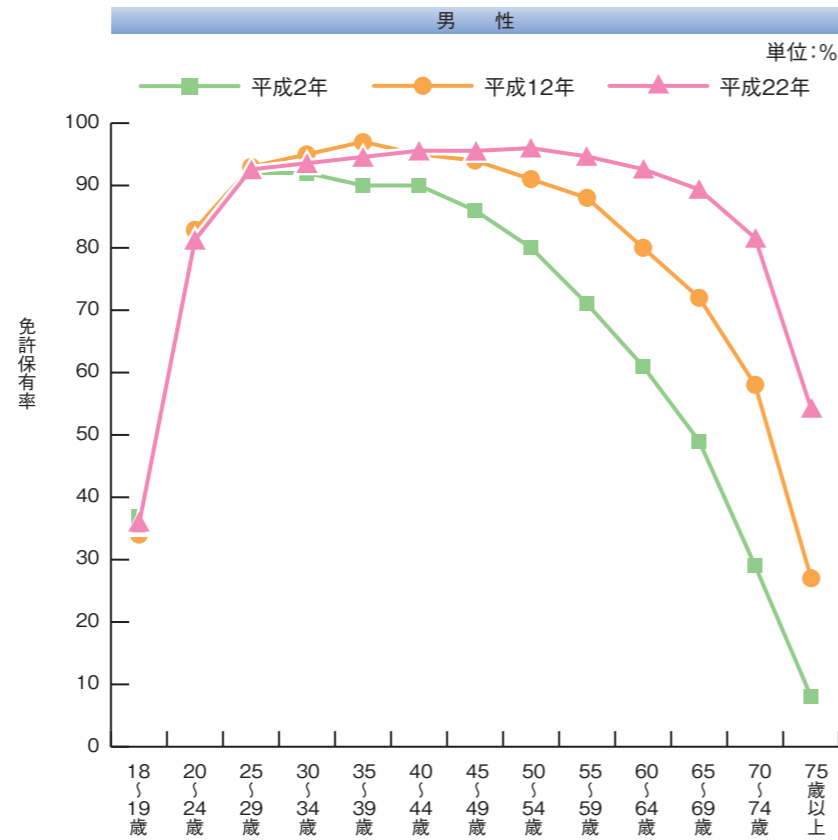
- 年齢階層別の休日の外出率をみると、平成12年から平成22年にかけてほとんどの年代で減少しています。
- 一方で、70歳以上では外出率が増加しています。



資料:第5回近畿圏パーソントリップ調査版(第3回調査圏内の集計)  
図28 年齢階層別に見た休日の外出率の推移(平成12年~平成22年)

### 3. 年齢階層別の免許保有率の推移

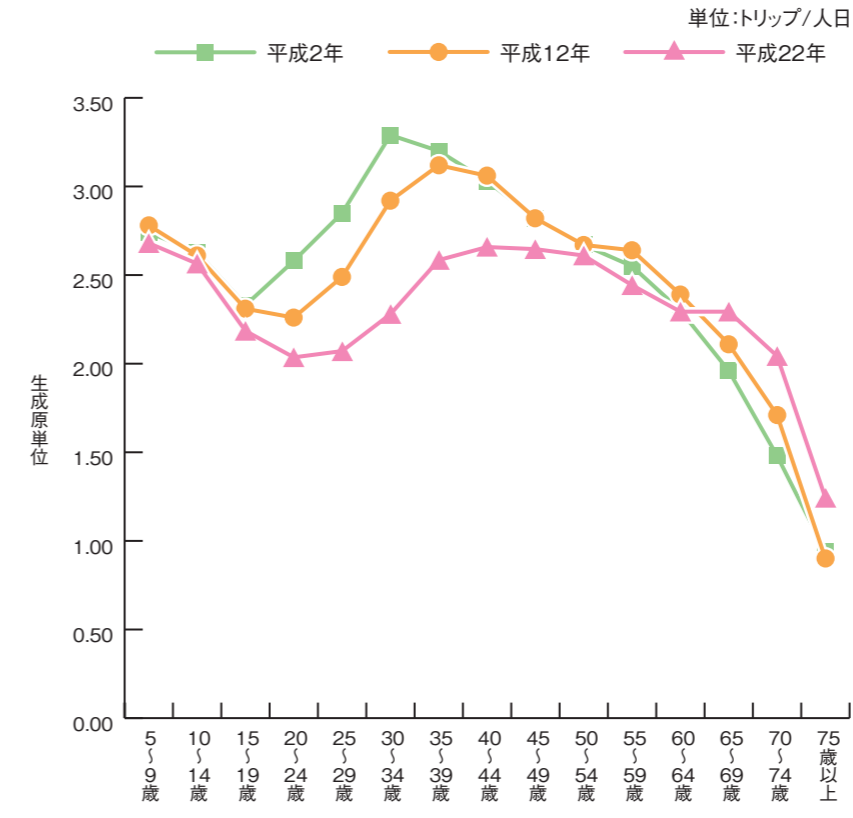
●性別・年齢階層別の免許保有率を見ると、全体的に増加傾向にあり、**男性では50歳以上、女性では30歳以上で大きく増加**しています。



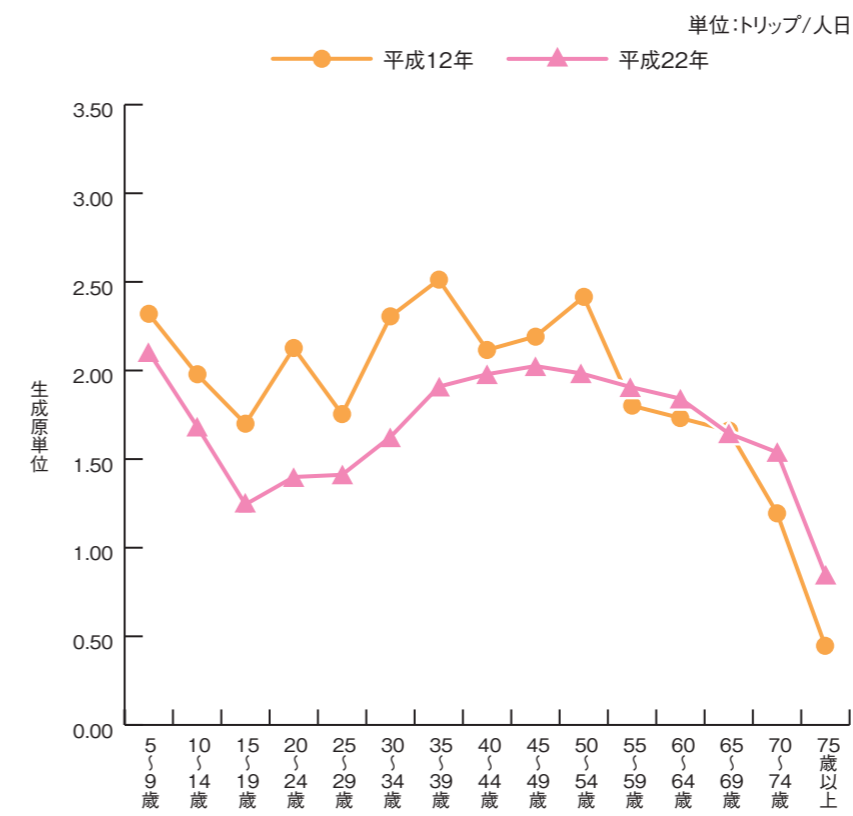
資料:第5回近畿圏パーソントリップ調査(第3回調査圏内の集計)  
図29 性別・年齢階層別に見た免許保有率の推移(平成2年~平成22年)

### 4. 年齢階層別の生成原単位の推移

●平日の年齢階層別生成原単位をみると、**10~50歳代で減少**しています。  
●一方で、**60歳以上は増加**しています。



資料:第5回近畿圏パーソントリップ調査(第3回調査圏内の集計)  
図30 年齢階層別に見た平日の生成原単位の推移(平成2年~平成22年)



資料:第5回近畿圏パーソントリップ調査(第3回調査圏内の集計)  
図31 年齢階層別に見た休日の生成原単位の推移(平成12年~平成22年)

●休日の年齢階層別生成原単位をみると、55歳未満では減少しており、**特に20歳代~30歳代での減少が大きくなっています**。

5. 年齢階層別の代表交通手段構成の推移

- 平日の性別・年齢階層別の代表交通手段の推移をみると、男女共、いずれの年齢でも徒歩の割合が減少しています。
- 自動車の割合は、男性の15～64歳を除き、増加しています。
- 鉄道の割合は、男女共65歳以上において減少傾向となっています。

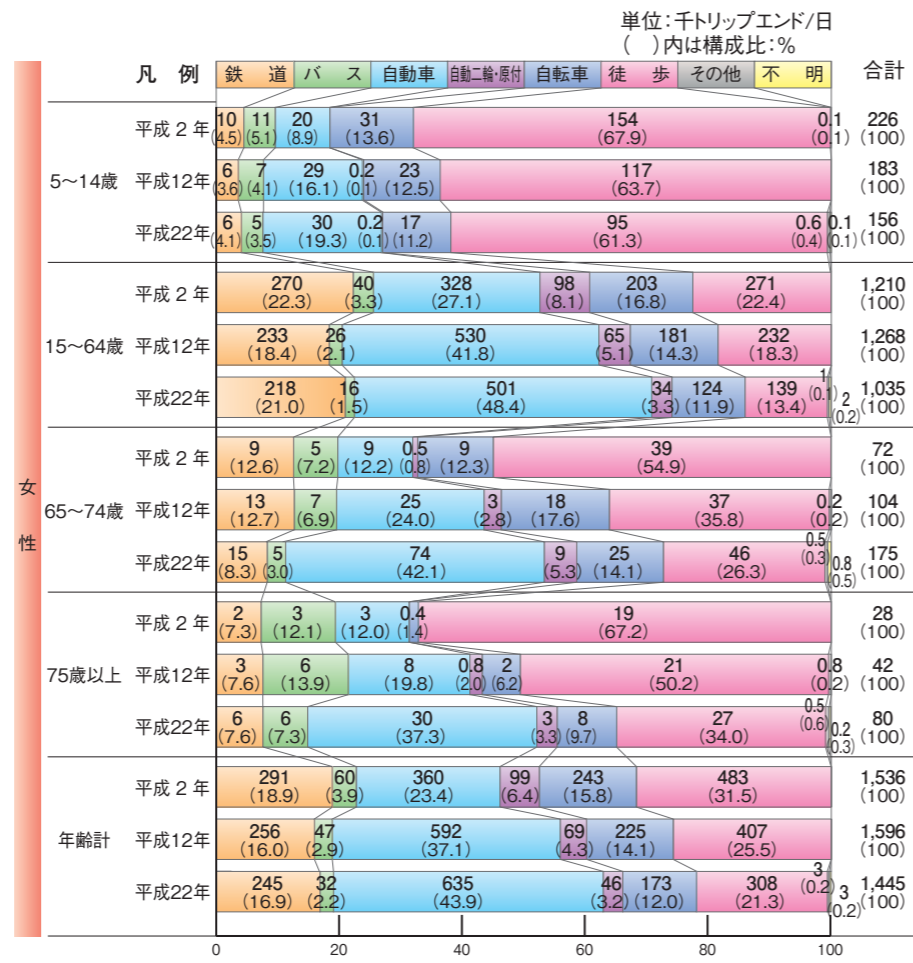
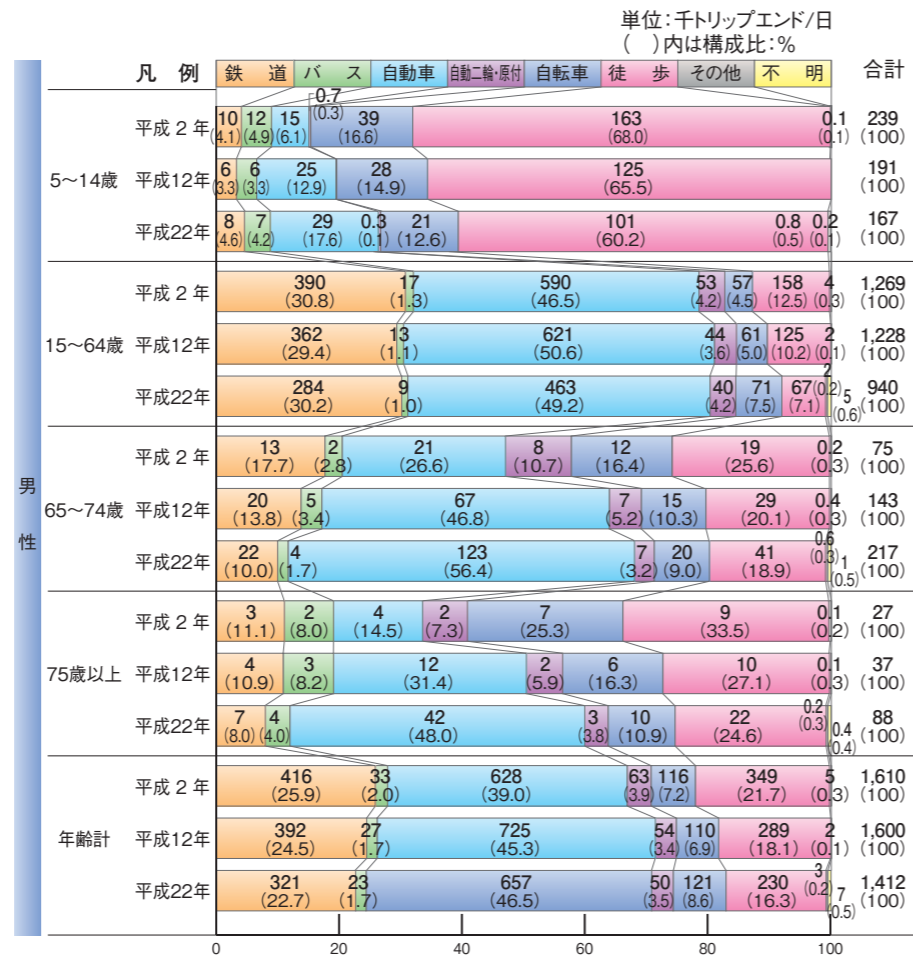


図32 性別・年齢階層別にみた平日の代表交通手段構成の推移(平成2年～平成22年)

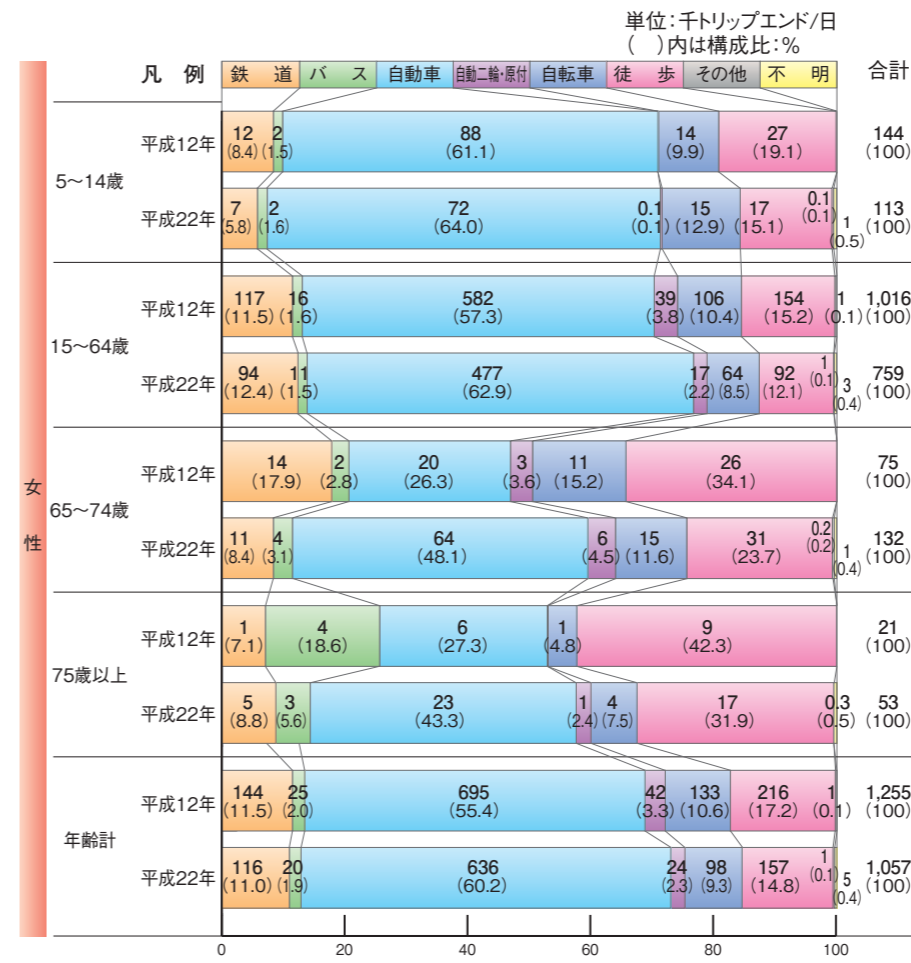


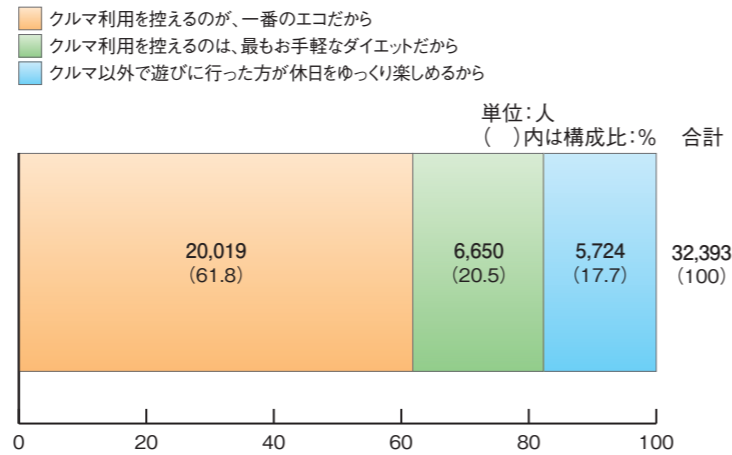
図33 性別・年齢階層別にみた休日の代表交通手段構成の推移(平成12年～平成22年)

- 休日の性別・年齢階層別の代表交通手段の推移をみると、平日同様に男性の15～64歳を除き自動車の割合が増加しています。
- また、男性の65歳以上では鉄道の割合が減少しています。

# 7 モビリティ・マネジメントに関する意向

## 1. 市町村別のモビリティ・マネジメントに関する意向

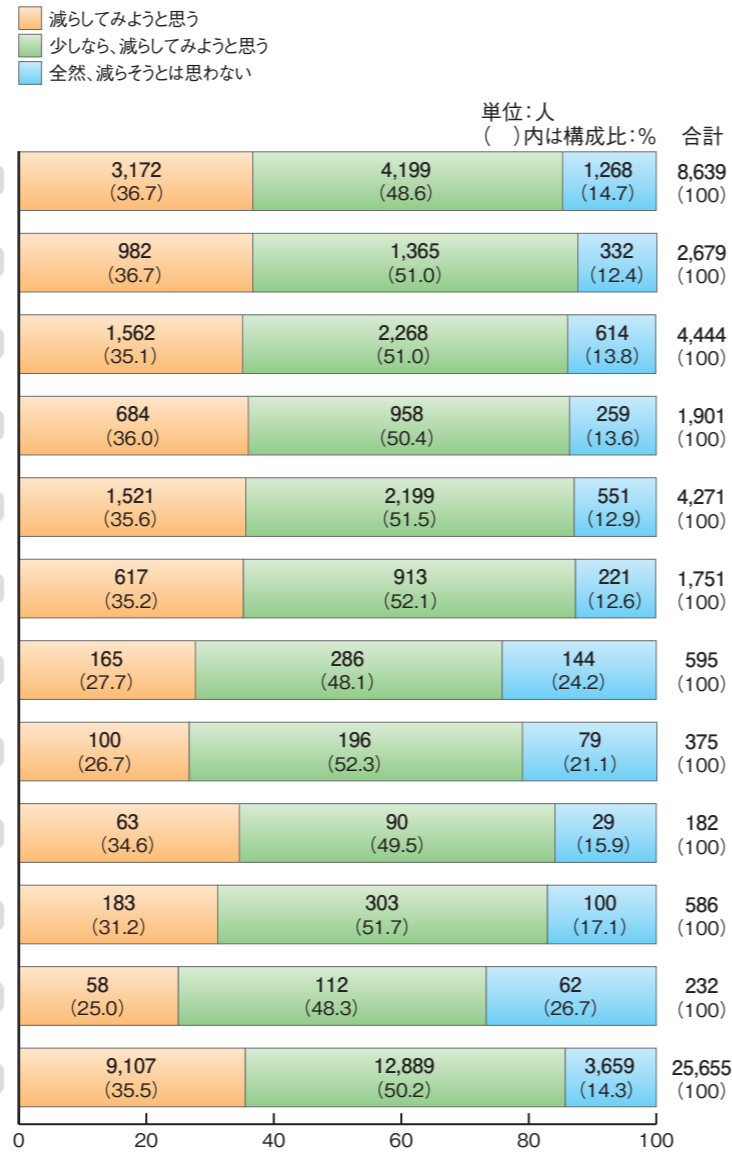
●クルマ利用を控える理由の構成比をみると、「**一番のエコだから**」が最も多く、約6割となっています。



資料：第5回近畿圏パーソントリップ調査(第5回調査圏域内の集計)

図34 クルマ利用を控える理由の構成比(平成22年)

●クルマ利用を控えることに対する意向の構成比をみると、約3割の人が「**減らしてみようと思う**」と回答しています。



注)「もともとクルマを使っていない」と回答したサンプルを除いた構成比  
資料：第5回近畿圏パーソントリップ調査(第5回調査圏域内の集計)

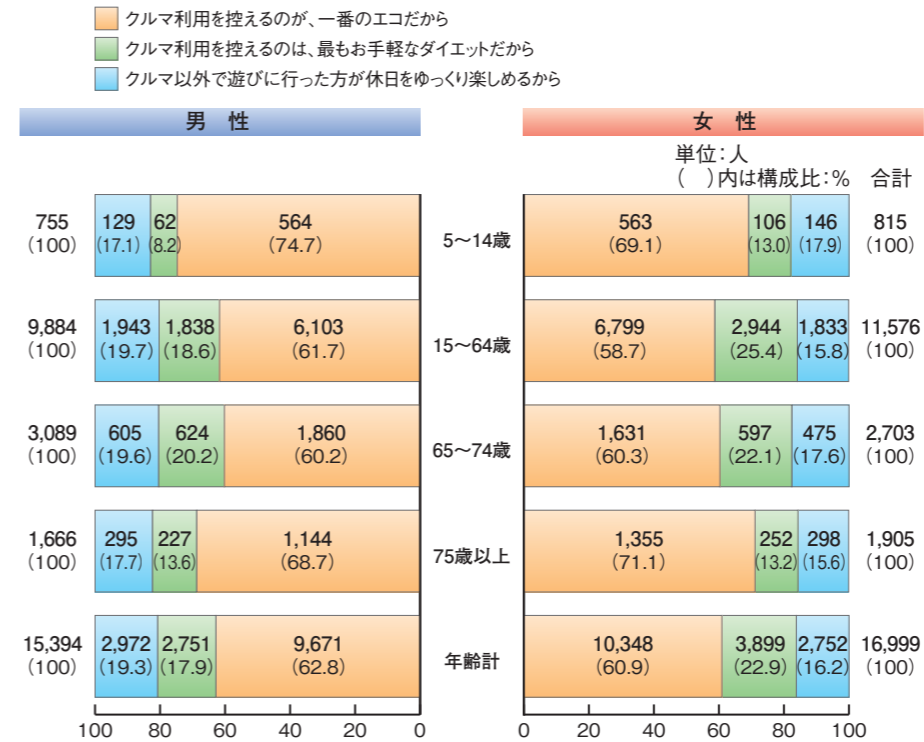
図35 中ゾーンのクルマ利用を控えることに対する意向の構成比(平成22年)

第5回近畿圏パーソントリップ調査におけるゾーニング

中ゾーン	含まれる市町村
奈良市他	奈良市、生駒市、山添村
天理市・大和郡山市	天理市、大和郡山市
香芝市他	香芝市、平群町、三郷町、斑鳩町、安堵町、上牧町、王寺町、広陵町、河合町
大和高田市他	大和高田市
橿原市他	御所市、葛城市、橿原市、川西町、三宅町、田原本町、高取町、明日香村、大淀町
桜井市・宇陀市	桜井市、宇陀市
吉野町他	吉野町、下市町、黒滝村、天川村
上北山村他	上北山村、下北山村、川上村、東吉野村
曾爾村・御杖村	曾爾村、御杖村
五條市	五條市
野迫川村・十津川村	野迫川村、十津川村

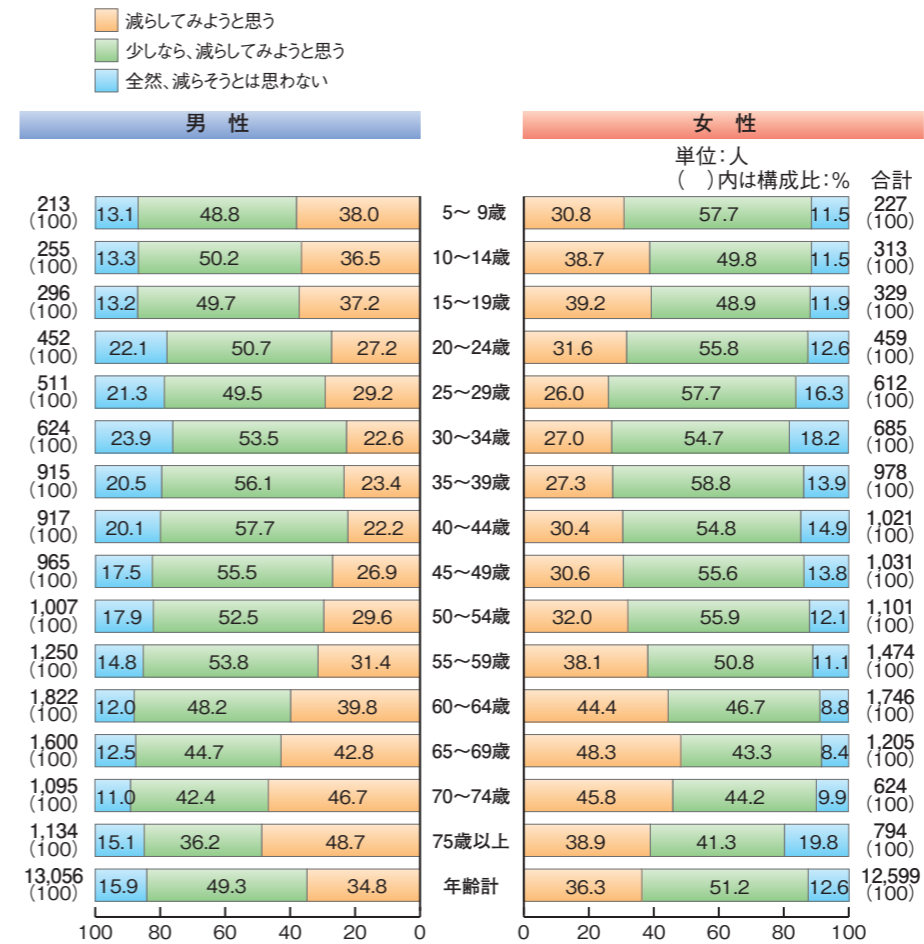
## 2. 性別・年齢階層別のモビリティ・マネジメントに関する意向

●クルマ利用を控える理由の構成比を男性、女性で比較すると、男性は「**休日をゆっくり楽しめるから**」、女性は「**最もお手軽なダイエットだから**」の割合が高くなっています。



資料：第5回近畿圏パーソントリップ調査(第5回調査圏域内の集計)

図36 性別・年齢階層別のクルマ利用を控える理由の構成比(平成22年)



注)「もともとクルマを使っていない」と回答したサンプルを除いた構成比  
資料：第5回近畿圏パーソントリップ調査(第5回調査圏域内の集計)

図37 性別・年齢階層別のクルマ利用を控えることに対する意向の構成比(平成22年)

●性別・年齢階層別にクルマ利用を控えることに対する意向の構成比をみると、**20~30歳代で「全然、減らそうとは思わない」と回答した割合が高くなっています。**  
●また、年齢が高くなるにつれ、クルマ利用を減らす意向のある人の割合が高くなります。

# 8 移動困難者の動き

## 1. 移動困難者の外出率と生成原単位

● 外出に関する困難の有無別に比較すると、**外出に関する困難のある人の外出率は、外出に困難のない人の約半分**となっています。

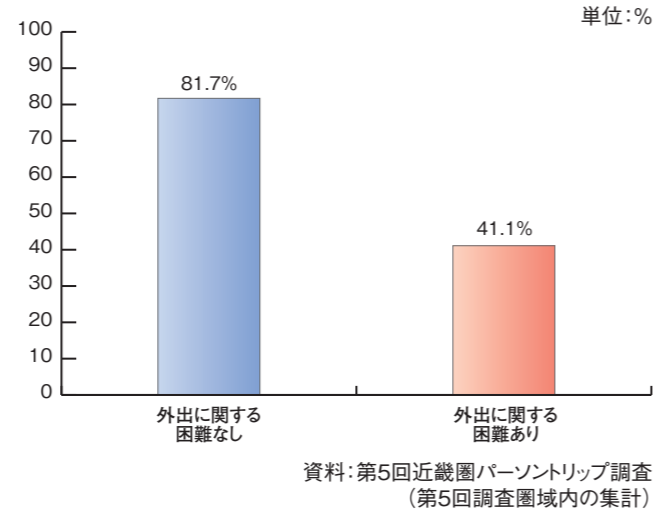


図38 外出に関する困難の有無別にみた外出率 (平成22年)

● 外出に関する困難の有無別に比較すると、**外出に関する困難のある人の生成原単位は、外出に困難のない人の半分以下**となっています。

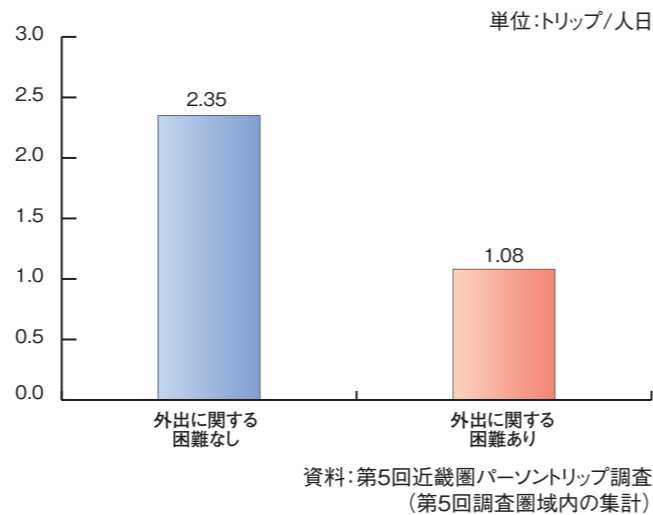
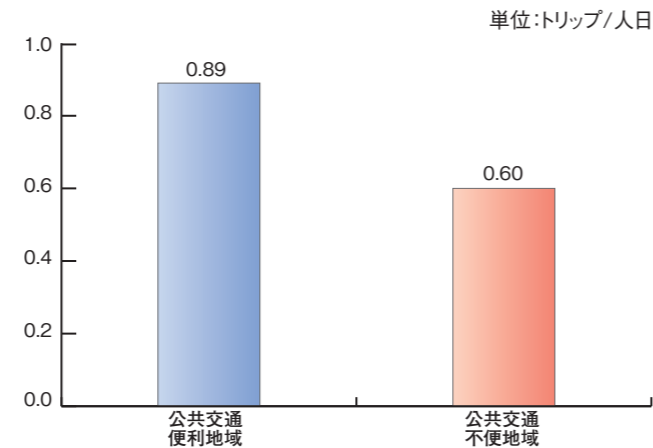


図39 外出に関する困難の有無別にみた生成原単位 (平成22年)

移動困難者とは、調査票(世帯票)の設問「外出に関しての困難の有無」で該当ありと回答された方です。

## 2. 公共交通不便地域の生成原単位

● 公共交通の不便な地域では、**高齢者の自由目的の生成原単位が小さい**ことがわかります。



※公共交通便利地域は、鉄道駅から1,500m以内、バス停から300m以内のいずれかに重心が含まれる郵便番号ゾーンで、公共交通不便地域はそれに該当しない地域と定義する。

図40 公共交通便利・不便別高齢者の自由目的の生成原単位

## 3. 移動困難者のトリップにおける代表交通手段構成

● 外出に関する困難の有無別に代表交通手段構成を比較すると外出に関する困難がある人は、ない人に比べて**バス、自動車、徒歩の割合が高くなり、鉄道の割合が低**くなっています。

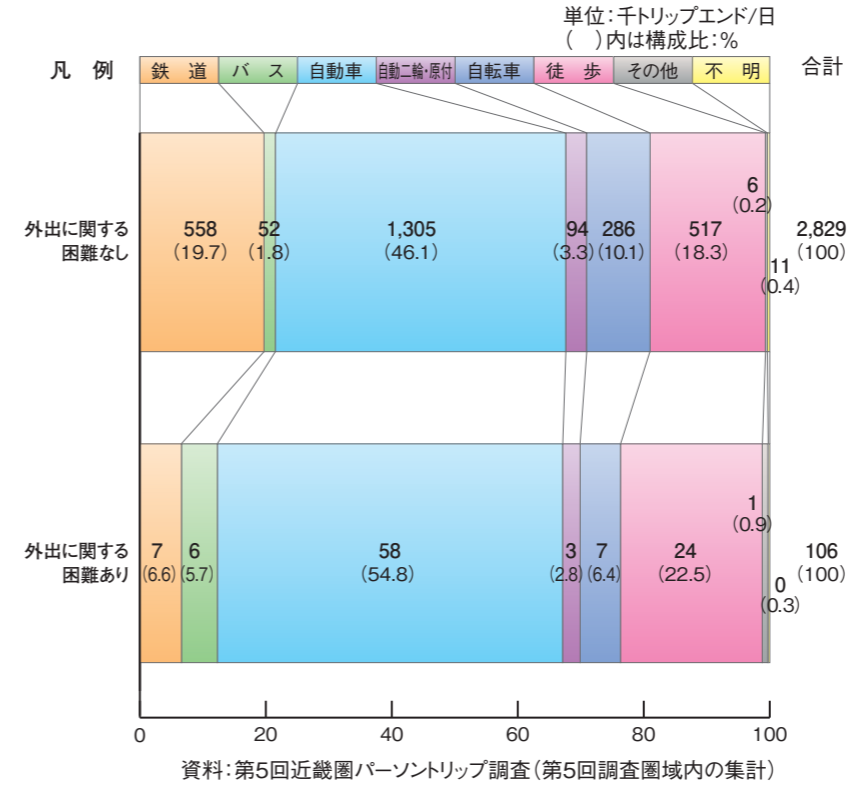


図41 外出に関する困難の有無別にみたトリップの代表交通手段構成 (平成22年)

## 4. 移動困難者の自家用自動車の利用状況

● 外出に関する困難の有無別に自家用自動車の利用状況(運転者の種別)を比較すると、外出に関する困難がある人は、ない人に比べて**家族やその他(知人、介護タクシー、福祉有償運送等)の割合が高**なっています。

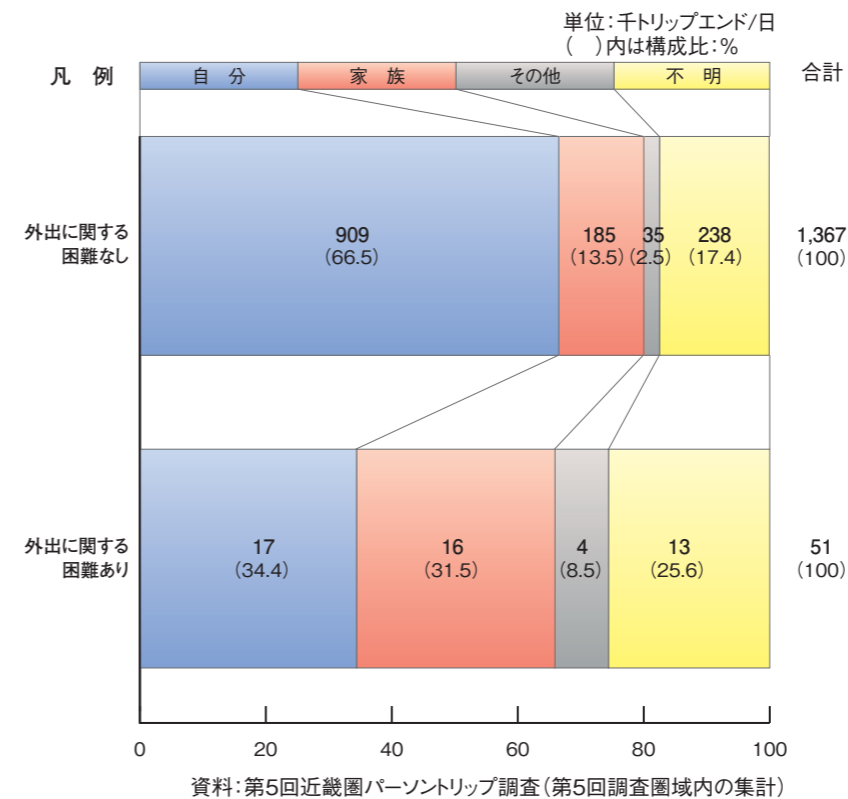


図42 外出に関する困難の有無別にみた自動車の利用状況 (平成22年)





世帯票

近畿圏パーソナルトリップ調査 世帯票

記入についてお願い
・黒の筆記用紙で記入してください。
・回答は、の部分(回答欄)に記入し、回答欄が1 などの場合は、① (丸をつける)のように記入してください。
・世帯票に不足がある場合は、調査実施本部にご連絡ください。

Table with 4 columns: 国土交通省, 滋賀県, 京都府, 大阪府. Sub-headers: 兵庫県, 奈良県, 和歌山県, 大阪市.

① あなたの世帯の人数について、お答えください。

世帯の人数 うち 5才未満 人

② あなたの現住所について、お答えください。

郵便番号 市区町村

③ あなたの世帯の方、全員について、お答えください。ただし、5歳未満の方の記入は不要です。

Table with columns: 世帯構成, 性別, 年齢, 職業, 就業形態, 運転免許, 勤務先・通学先・通園先の住所, 外出に関する困難の有無, 要介護認定, 障害者手帳の有無.

職業の種類
【職業をお持ちの方】
1. 管理的職業従事者
2. 専門的・技術的職業従事者
3. 事務従事者
4. 販売従事者
5. サービス職業従事者
6. 保安職業従事者
7. 農林漁業従事者
8. 生産工程従事者
9. 輸送・機械運転従事者
10. 建設・探掘従事者
11. 運搬・清掃・包装等従事者
12. その他

就業形態の種類
1. 自営業主・家族従業者
2. 正規の職員・従業員
3. 派遣社員
4. 契約社員
5. パート・アルバイト
6. 会社などの役員
7. その他

外出に関する困難
1. 歩行がほとんどできない
2. 歩行できるが、時間がかかる、体力を要す、歩みにくい(妊婦や骨折等のけがを含む)
3. 車いす(電動含む)を利用
4. 外出には付き添い、介助が必要
5. 公共交通(一般タクシーを含む)を利用できない
6. 見たり、聞いたりする際に不自由がある。

要介護認定
1. 要支援1
2. 要支援2
3. 要介護1
4. 要介護2
5. 要介護3
6. 要介護4
7. 要介護5

身体障害者手帳
1. 視覚障害
2. 聴覚障害
3. 平衡機能障害
4. 音声・言語・しゃべり機能障害
5. 肢体不自由
6. 内部障害

④ 世帯でお持ちの自動車・二輪車の台数について、お答えください。

自動車 台 自動二輪車(50cc超) 台 原動機付自転車(50cc以下) 台 自転車 台

⑤ 世帯でお持ちの自動車について、お答えください。

Table with columns: 車種, ETC車載器, 主な運転者, 「調査のご説明」に記載してある調査日の車の使用.

ひきつづき、ご家族で5歳以上の方は、記入例を参照して、個人票をご記入ください。

「職業」、「建物・場所」、「活動」、「移動手段」の種類類の具体的な内容

「職業」、「建物・場所」、「活動」、「移動手段」の種類類の具体的な内容

職業の種類
種類 具体的な内容
1. 管理的職業従事者 会社員・公務員で課長以上の人、店長、工場長など
2. 専門的・技術的職業従事者 研究者、技術者、医師、看護師、弁護士、教員など
3. 事務従事者 事務員、集金人、オペレーターなど
4. 販売従事者 店員、行人商、外交員など
5. サービス職業従事者 家政婦、理容師、美容師、料理人、清掃員など
6. 保安職業従事者 自衛官、警察官、消防員、ガードマンなど
7. 農林漁業従事者 農耕・牧畜作業員、植木職、漁師、水産養殖作業員など
8. 生産工程従事者 生産設備制御員、製品製造・修理作業員、製品検査員など
9. 輸送・機械運転従事者 電車運転士、バス運転者、車掌、ボイラー・オペレーターなど
10. 建設・探掘従事者 とび職、大工、電気工、土木工、探鉱員など
11. 運搬・清掃・包装等従事者 郵便配達員、荷役作業員、ビル清掃員など
12. その他 上記以外の従業者
13. 生徒・児童・園児 中学生以下
14. 学生・生徒 高校生以上 ※卒業を待たずながら高校、大学などに通われている方は「職業をお持ちの方」からお選びください。
15. 専業主婦・主夫 専業主婦(専業主夫)として収入を得る仕事を持たない方から「職業をお持ちの方」からお選びください。
16. 無職・その他 無職および1ヶ月以上の休職者 ※専業主婦(専業主夫)として収入を得る仕事を持たない方から「職業をお持ちの方」からお選びください。

A 建物・場所の種類
種類 具体的な内容
1. 住宅・寮 一戸建て住宅、アパート、マンション、寮、下宿など
2. 学校・教育施設・幼稚園・保育施設 幼稚園、小・中・高等学校、大学、専門学校、塾など
3. 文化施設 図書館、博物館、美術館、公民館、市民会館、集会所など
4. 宗教施設 神社、寺院、教会など
5. 医療・厚生・福祉施設 病院、保健所、託児所、浴場、理容・美容院など
6. 事務所・会社・銀行 事務所、銀行、証券会社、新聞社、商社、設計事務所など
7. 官公庁 都道府県庁、区・市役所、警察署、消防署、郵便局など
8. 問屋・卸売市場 問屋、中央卸売市場、魚市場、青果市場など
9. 小規模小売店 個人商店、コンビニエンスストア、ガソリンスタンドなど
10. 大規模小売店 スーパーマーケット、デパート、ホームセンター、アウトレットモールなど
11. 物産直売所 道の駅の中などにあるその土地の物産を生産者が販売する施設
12. 飲食店 食堂、喫茶店、居酒屋、レストランなど
13. 宿泊施設 旅館、ホテル、宿泊所など
14. 娯楽・レクリエーション施設 劇場、映画館、ボウリング場、パチンコセンター、ゴルフ練習場、ゲームセンター、パチンコ屋など
15. 工場・作業所 各種工場、作業所(場)など
16. 交通・輸送施設 鉄道駅、空港、飛行場、港湾、バスターミナル、駐車場など
17. 供給・処理施設 ごみ処理場、火葬場、電気・ガス・水道施設など
18. 倉庫 倉庫、野積場、資材置き場など
19. 公園・緑地 公園、緑地、遊園地、動物園、植物園など
20. 海、山、川などの自然地
21. 商店街など「まち」
22. 体育・スポーツ施設 体育館、競技場、スケートリンク、ゴルフ場など
23. 農林漁業作業地・施設 農場、牧場、田畑、山林、水産養殖場、漁場など
24. 工事現場・その他 工事現場および1〜23以外の施設

B 活動の種類

Table with columns: 種類, 平日, 休日, 具体的な内容
11. 買い物 51. 日常食品の買い物 生活必需品、日用品などの買い物
52. 日常食品以外の買い物 家具、衣類、電気製品、贈り物などの買い物
12. 「病院」等での受診・治療 53. 「病院」等での受診・治療 診察、治療、検査、リハビリなど
13. 食事・社交・娯楽 54. 食事 レストラン、料理店、ドライブインなどでの食事
55. 社交 私的なおつきあいやパーティ、婦人会、PTAの会合、宗教活動、冠婚葬祭、病見舞いなど
56. 娯楽 ボーリング、パチンコ、マージャン、スポーツ観戦など
57. 文化 音楽、美術、映画の鑑賞など
14. 「送り迎え」で乗せ降ろし 58. 「送り迎え」で乗せ降ろし 送迎(業務での送迎は含まない)
15. 散歩・ジョギング 59. 散歩・ジョギング 散歩、ジョギング、ウォーキングなど
16. その他 日常的な活動 60. 習い事・スポーツジム通い 料理・茶道・語学などのおけいこ、スポーツジム通い、塾など
61. 地域活動・ボランティア 地域活動、ボランティアなど
62. その他 日常的な活動 上記以外の、日常的な活動
21. 観光 71. 観光 名所・旧跡・野山・川などでの観光
72. 祭り・イベント等を見る 祭りの観覧、催し物への参加など
73. 保養 温泉、家族・知人との交流などの保養
23. ハイキング・スポーツ 74. ハイキング・スポーツ 観戦
75. 体験型レジャー 遊園地・ドライブ・釣り・写真撮影・貸農園などでの農作業・キャンプ・バーベキューなど
25. その他 非日常的な活動 76. その他 非日常的な活動 上記以外の、非日常的な活動
31. 打合せ・会議・集金・住診 81. 打合せ・会議・集金・住診 勤務先以外での打合せ・会議、書類の持参・受領、集金・支払いなど
82. 販売・配達・仕入れ・購入 勤務先以外でのセールス、配達、出前、納品、仕入れなど
33. 作業・修理 83. 作業・修理 工事、自動車・機械類の修理など
34. 農林漁業作業 84. 農林漁業作業 農耕・漁業・植木・造園などの作業
35. その他 (荷物を伴わない業務) 85. その他 業務 上記以外の荷物を伴わない業務
36. その他 (荷物を伴う業務) 上記以外の荷物を伴う業務

C 移動手段の種類

Table with columns: 種類, 具体的な内容
10. 徒歩 徒歩(ジョギングなどを含む) 但し、乗り換える徒歩は含まない
21. 車いす(手動)
22. 電動車いす、電動三輪車
31. 自転車 自転車(原動機付自転車・電動アシスト付自転車を除く)
32. 電動アシスト付自転車
41. 原動機付自転車(50cc以下)
51. 自動二輪車(50cc超) オートバイ・バイク(50ccをこえるもの)
61. 軽乗用車 軽乗用車(ナンバープレート黄地、頭番号5)
62. 軽貨物車 軽貨物車(ナンバープレート黄地、頭番号4)
63. 乗用車 乗用車(頭番号3、5、7)
64. 貨物自動車 普通貨物自動車(頭番号1)、小型貨物自動車(頭番号4)
71. 自家用バス・貸切バス マイクロバス、大型バス、貸し切りバス、会社・ホテル等の送迎バスなど
72. 路線バス JR・公営・民営の路線バス(高速バス、コミュニティバスを含む)
81. 新幹線 新幹線
82. 鉄道・地下鉄・新交通・モノレール JR、私鉄、地下鉄、新交通、モノレール、路面電車
91. タクシー・ハイヤー タクシー、ハイヤー、乗合タクシー
92. 介護タクシー、福祉タクシー、福祉有償運送 介護タクシー、福祉タクシー、福祉有償運送
93. 航空機 飛行機、ヘリコプターなど
94. フェリー・船舶(乗船は人のみ) フェリー、貨物船、漁船、モーターボート等に、人のみで乗船
95. フェリー・船舶(乗船は車等と人) フェリー、貨物船、漁船、モーターボート等に、車、バスや自動二輪車などで乗船
96. その他 消防車、パトカー、救急車、餅つき機、ケーブルカーなど

・自営業や個人事務所などで、自宅と勤務先が同じ方
自宅兼事務所などで活動された場合に、「いた場所」は、自営業や個人事務所などで、自宅と勤務先が同じ場合は、自宅として利用した時間が長ければ「1 自宅」とし、勤務先として活動した時間が長ければ「2 勤務・通学先」としていただきます。
・自営で農林漁業などを専業で営まれている方
田・畑に農林漁業などの作業に行かれた場合の種類の「3 その他」としていただきます。
・「学生・生徒」の方がアルバイトなどに行かれた場合
場所は「2 勤務・通学先」ではなく「3 その他」とし、活動の種類はアルバイトの内容に応じて「仕事・業務」の中からお選びください。
・勤務先に仕事以外の活動で、また通学先に勉強・クラブ活動以外の活動で行かれた場合
場所は「3 その他」として、住所欄には「勤務先」ないしは「通学先」と記入していただき、そこでの活動の種類をお選びください。

●個人票(平日)

近畿圏パーソントリップ調査
◎個人票 平日

あなたの平日調査日は 平成22年 月 日(曜日)
「調査のご説明」に記載してある調査日を記入してください

午前3時から翌日午前3時までのすべての活動・移動についてお伺いします。

Table with columns for prefectures: 国土交通省, 滋賀県, 京都府, 大阪府, 兵庫県, 奈良県, 和歌山県, 徳島県, 大分県, 福岡県, 宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県

ステップ① はじめにお答えください。

世帯票であなたは 何人目に記入しましたか? 人目

調査日に家から 外出しましたか? 1 はい、外出しました → ステップ②へ
2 いいえ、外出していません → うら面へ

記入についてのお断り
・世帯票を回答した後に、黒の筆記用具で記入してください。
・回答は、この部分(回答欄)に記入し、回答欄が1の場合は①(丸をつける)のように記入してください。
・A、B、Cの詳細は世帯票のうら面を参照してください。

ステップ② あなたの行った場所すべて(自宅、職場等)を一つづつ原簿に記入してください。

1番目の場所 その場所は? 1 自宅 2 勤務・通学先 3 その他(以下も記入してください)

Form for location 1: 場所の種類, 住所(郵便局), 施設名, 所在地, 出発日時, 到着日時, 移動手段, 所要時間, 移動の詳細, 乗り換えた駅など, 乗車した車, 運転者について

2番目の場所 その場所は? 1 自宅 2 勤務・通学先 3 その他(以下も記入してください)

Form for location 2: 場所の種類, 住所(郵便局), 施設名, 所在地, 出発日時, 到着日時, 移動手段, 所要時間, 移動の詳細, 乗り換えた駅など, 乗車した車, 運転者について

3番目の場所 その場所は? 1 自宅 2 勤務・通学先 3 その他(以下も記入してください)

Form for location 3: 場所の種類, 住所(郵便局), 施設名, 所在地, 出発日時, 到着日時, 移動手段, 所要時間, 移動の詳細, 乗り換えた駅など, 乗車した車, 運転者について

4番目の場所 その場所は? 1 自宅 2 勤務・通学先 3 その他(以下も記入してください)

Form for location 4: 場所の種類, 住所(郵便局), 施設名, 所在地, 出発日時, 到着日時, 移動手段, 所要時間, 移動の詳細, 乗り換えた駅など, 乗車した車, 運転者について

5番目の場所 その場所は? 1 自宅 2 勤務・通学先 3 その他(以下も記入してください)

Form for location 5: 場所の種類, 住所(郵便局), 施設名, 所在地, 出発日時, 到着日時, 移動手段, 所要時間, 移動の詳細, 乗り換えた駅など, 乗車した車, 運転者について

6番目の場所 その場所は? 1 自宅 2 勤務・通学先 3 その他(以下も記入してください)

Form for location 6: 場所の種類, 住所(郵便局), 施設名, 所在地, 出発日時, 到着日時, 移動手段, 所要時間, 移動の詳細, 乗り換えた駅など, 乗車した車, 運転者について

7番目の場所 その場所は? 1 自宅 2 勤務・通学先 3 その他(以下も記入してください)

Form for location 7: 場所の種類, 住所(郵便局), 施設名, 所在地, 出発日時, 到着日時, 移動手段, 所要時間, 移動の詳細, 乗り換えた駅など, 乗車した車, 運転者について

ステップ③ 左で答えた場所と場所の間の「移動」についてお答えください。

Form for movement 1: 移動日時, 移動手段, 所要時間, 移動の詳細, 駅名, 停留所名, IC名など, 乗車した車, 運転者について

Form for movement 2: 移動日時, 移動手段, 所要時間, 移動の詳細, 駅名, 停留所名, IC名など, 乗車した車, 運転者について

Form for movement 3: 移動日時, 移動手段, 所要時間, 移動の詳細, 駅名, 停留所名, IC名など, 乗車した車, 運転者について

Form for movement 4: 移動日時, 移動手段, 所要時間, 移動の詳細, 駅名, 停留所名, IC名など, 乗車した車, 運転者について

Form for movement 5: 移動日時, 移動手段, 所要時間, 移動の詳細, 駅名, 停留所名, IC名など, 乗車した車, 運転者について

Form for movement 6: 移動日時, 移動手段, 所要時間, 移動の詳細, 駅名, 停留所名, IC名など, 乗車した車, 運転者について

Form for movement 7: 移動日時, 移動手段, 所要時間, 移動の詳細, 駅名, 停留所名, IC名など, 乗車した車, 運転者について

- A 建物・場所の種類
1. 住宅・寮
2. 学校・教育施設・幼稚園・保育園施設
3. 文化施設
4. 宗教施設
5. 医療・厚生・福祉施設
6. 事務所・会社・銀行
7. 官公庁
8. 店舗・卸売市場
9. 小規模小売店
10. 大規模小売店
11. 物産直売所
12. 飲食店
13. 宿泊施設
14. 娯楽・レクリエーション施設
15. 工場・作業所
16. 交通・輸送施設
17. 供給・処理施設
18. 倉庫
19. 公園・緑地
20. 海、山、川などの自然
21. 商店街など「まち」
22. 体育・スポーツ施設
23. 農林漁業作業場・施設
24. 農林漁業・その他

- B 日活動の種類(平日)
11. 買い物
12. 「施設」等での受診・治療
13. 食事・社交・娯楽
14. 「送り迎え」で乗せ降ろし
15. 散歩・ジョギング
16. その他日常的な活動
17. 観光
18. 保養
19. ハイキング・スポーツ競技
20. 体験型レジャー
21. その他(非日常的な活動)

- C 移動手段の種類
10. 徒歩
21. 車いす(手動) 22. 電動車いす、電動三輪車
31. 自転車 32. 電動アシスト付自転車
41. 原動機付自転車(50cc以下)
51. 自動二輪車(50cc超)
61. 軽便車 62. 軽貨物車
63. 乗用車 64. 貨物自動車
71. 自家用バス・貸切バス
72. 路線バス
81. 新幹線
82. 鉄道・地下鉄・新交通・モノレール
91. タクシー・ハイヤー
92. 介護タクシー、福祉有償運送
93. 航空機
94. フェリー・船舶(乗船は人のみ)
95. フェリー・船舶(乗船は車等と人)
96. その他

- D 移動の詳細
移動手段が、車・バイク・自転車 → ①から選択
送迎バス・鉄道・地下鉄等 → ②から選択
徒歩・タクシー・その他(一回目は不要です)

- E 到着地での駐車・駐輪場所
0. 駐車・駐輪しなかった
1. レンタカー・レンタサイクルを返却
O 道路内
2. 無料
3. 有料(パーキングメーター、歩道上の駐輪場等)
O 道路外
4. 自宅・自社の車庫(車の保管場所)・駐輪場
5. 目的施設の駐車場・駐輪場
6. その他の駐車場・駐輪場
7. 月極駐車場・駐輪場
8. 目的施設の駐車場・駐輪場
9. その他の駐車場・駐輪場
F バス・電車の乗車券の種類
10. 普通切符・現金
11. 定期券(ICOCA等の定期区間含む)
12. ICOCA・PiTaPaなどのICカード
13. 回数券・回数カード、その他
14. 敬老バス・福祉乗車証(無料・割引含む)

注 複数の車を利用した場合は、記入例を参考に記入してください。既に記入済みの車と同じ場合でも、省略せずに記入してください。
8番目以降があれば、同封の「つづき記入用紙」にご記入ください。
ひきつづき、うら面(休日)調査票にも記入をお願いします。

●個人票(休日)

近畿圏パーソントリップ調査
◎個人票 休日

あなたの休日調査日は 平成22年 月 日(日曜日)
「調査のご説明」に記載してある調査日を記入してください

午前3時から翌日午前3時までのすべての活動・移動についてお伺いします。

Table with columns for prefectures: 国土交通省, 滋賀県, 京都府, 大阪府, 兵庫県, 奈良県, 和歌山県, 徳島県, 大分県, 福岡県, 宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県

ステップ① はじめにお答えください。

調査日に家から 外出しましたか? 1 はい、外出しました
2 いいえ、外出していません → ステップ②へ

調査日の主たる活動は、どの程度の頻度で行っていますか? 1 ほぼ毎週 2 月に数回程度
3 年に数回程度 4 数年に1回程度
5 はじめて

ステップ② あなたの行った場所すべて(自宅、職場等)を一つづつ原簿に記入してください。

1番目の場所 その場所は? 1 自宅 2 勤務・通学先 3 その他(以下も記入してください)

Form for location 1: 場所の種類, 住所(郵便局), 施設名, 所在地, 出発日時, 到着日時, 移動手段, 所要時間, 移動の詳細, 乗り換えた駅など, 乗車した車, 運転者について

2番目の場所 その場所は? 1 自宅 2 勤務・通学先 3 その他(以下も記入してください)

Form for location 2: 場所の種類, 住所(郵便局), 施設名, 所在地, 出発日時, 到着日時, 移動手段, 所要時間, 移動の詳細, 乗り換えた駅など, 乗車した車, 運転者について

3番目の場所 その場所は? 1 自宅 2 勤務・通学先 3 その他(以下も記入してください)

Form for location 3: 場所の種類, 住所(郵便局), 施設名, 所在地, 出発日時, 到着日時, 移動手段, 所要時間, 移動の詳細, 乗り換えた駅など, 乗車した車, 運転者について

4番目の場所 その場所は? 1 自宅 2 勤務・通学先 3 その他(以下も記入してください)

Form for location 4: 場所の種類, 住所(郵便局), 施設名, 所在地, 出発日時, 到着日時, 移動手段, 所要時間, 移動の詳細, 乗り換えた駅など, 乗車した車, 運転者について

5番目の場所 その場所は? 1 自宅 2 勤務・通学先 3 その他(以下も記入してください)

Form for location 5: 場所の種類, 住所(郵便局), 施設名, 所在地, 出発日時, 到着日時, 移動手段, 所要時間, 移動の詳細, 乗り換えた駅など, 乗車した車, 運転者について

6番目の場所 その場所は? 1 自宅 2 勤務・通学先 3 その他(以下も記入してください)

Form for location 6: 場所の種類, 住所(郵便局), 施設名, 所在地, 出発日時, 到着日時, 移動手段, 所要時間, 移動の詳細, 乗り換えた駅など, 乗車した車, 運転者について

ステップ③ 左で答えた場所と場所の間の「移動」についてお答えください。

Form for movement 1: 移動日時, 移動手段, 所要時間, 移動の詳細, 駅名, 停留所名, IC名など, 乗車した車, 運転者について

Form for movement 2: 移動日時, 移動手段, 所要時間, 移動の詳細, 駅名, 停留所名, IC名など, 乗車した車, 運転者について

Form for movement 3: 移動日時, 移動手段, 所要時間, 移動の詳細, 駅名, 停留所名, IC名など, 乗車した車, 運転者について

Form for movement 4: 移動日時, 移動手段, 所要時間, 移動の詳細, 駅名, 停留所名, IC名など, 乗車した車, 運転者について

Form for movement 5: 移動日時, 移動手段, 所要時間, 移動の詳細, 駅名, 停留所名, IC名など, 乗車した車, 運転者について

Form for movement 6: 移動日時, 移動手段, 所要時間, 移動の詳細, 駅名, 停留所名, IC名など, 乗車した車, 運転者について

- A 建物・場所の種類
1. 住宅・寮
2. 学校・教育施設・幼稚園・保育園施設
3. 文化施設
4. 宗教施設
5. 医療・厚生・福祉施設
6. 事務所・会社・銀行
7. 官公庁
8. 店舗・卸売市場
9. 小規模小売店
10. 大規模小売店
11. 物産直売所
12. 飲食店
13. 宿泊施設
14. 娯楽・レクリエーション施設
15. 工場・作業所
16. 交通・輸送施設
17. 供給・処理施設
18. 倉庫
19. 公園・緑地
20. 海、山、川などの自然
21. 商店街など「まち」
22. 体育・スポーツ施設
23. 農林漁業作業場・施設
24. 農林漁業・その他

- B 活動の種類(休日)
51. 日常食品の買物
52. 日常食品以外の買物
53. 「病院」等での受診・治療
54. 食事
55. 社交
56. 娯楽
57. 文化
58. 「送り迎え」で乗せ降ろし
59. 散歩・ジョギング
60. 買い物・スポーツジム通い
61. 地域活動、ボランティア
62. その他日常的な活動
71. 観光
72. 祭り・イベント等を見る
73. 保養
74. ハイキング・スポーツ競技
75. 体験型レジャー
76. その他(非日常的な活動)

- C 移動手段の種類
10. 徒歩
21. 車いす(手動) 22. 電動車いす、電動三輪車
31. 自転車 32. 電動アシスト付自転車
41. 原動機付自転車(50cc以下)
51. 自動二輪車(50cc超)
61. 軽便車 62. 軽貨物車
63. 乗用車 64. 貨物自動車
71. 自家用バス・貸切バス
72. 路線バス
81. 新幹線
82. 鉄道・地下鉄・新交通・モノレール
91. タクシー・ハイヤー
92. 介護タクシー、福祉有償運送
93. 航空機
94. フェリー・船舶(乗船は人のみ)
95. フェリー・船舶(乗船は車等と人)
96. その他

- D 移動の詳細
移動手段が、車・バイク・自転車 → ①から選択
送迎バス・鉄道・地下鉄等 → ②から選択
徒歩・タクシー・その他(一回目は不要です)

- E 到着地での駐車・駐輪場所
0. 駐車・駐輪しなかった
1. レンタカー・レンタサイクルを返却
O 道路内
2. 無料
3. 有料(パーキングメーター、歩道上の駐輪場等)
O 道路外
4. 自宅・自社の車庫(車の保管場所)・駐輪場
5. 目的施設の駐車場・駐輪場
6. その他の駐車場・駐輪場
7. 月極駐車場・駐輪場
8. 目的施設の駐車場・駐輪場
9. その他の駐車場・駐輪場
F バス・電車の乗車券の種類
10. 普通切符・現金
11. 定期券(ICOCA等の定期区間含む)
12. ICOCA・PiTaPaなどのICカード
13. 回数券・回数カード、その他
14. 敬老バス・福祉乗車証(無料・割引含む)

ステップ④ 最後に、普段の「クルマの使い方」について、お伺いします。

①同封した「クルマ利用は、ほどほどに。」のチラシ(右の図)に記載した「3つの理由」の中で、一番、興味深いものはどれですか?(1つ選んでください)
理由1...「クルマ利用を控えるのが、一番のエコ」という理由
理由2...「クルマ利用を控えるのは、最もお手軽なダイエット」という理由
理由3...「クルマ以外で遊びに行った方が、休日をゆとり楽しめる」という理由
②健康・ダイエットや環境、ゆとりとした休日の過ごし方...等のことを考えると、クルマの利用を、今よりも控えようと思いませんか?(1つ選んでください)
1 減らしてみようと思う 2 少しなら、減らしてみようと思う
3 全然、減らそうとは思わない 4 もともとクルマを使っていない

Form for step 4: 理由の選択, 減らし方の選択, 自由記述欄

③もしクルマ利用を減らすとすると、具体的にどのようにしますか?
ご自由にお書き下さい
(例: バス・電車で通勤しようと思う、自転車や買い物に行こうと思う、等)
(自由記述欄)